

福祉情報誌

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
AJU自立生活情報センター
連絡先/〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通3-12-1
AJUリサイクル相談事業部内
TEL (052) 851-0059
FAX (052) 851-0159

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成15年4月 日(火)増刊 通刊 号 AJU自立の家
昭和54年8月10日 第三種郵便物許可
発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会
名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

第63号

2003年4月10日号

定価 **250円**

テーマ

あ
い
ふ



はじめの一歩をふみだしたあなたへ

- 特集『活動、ひと紹介』第1弾 … 1
「障害は武器になる！」
- さつきの突撃体験レポート …… 7
「脳性まひの二次障害 最新情報」
- ちかのこうなっているよ! ……11
「学校生活介助アシスタント」
「家賃債務保証制度」
- そらいろ探郵団 第12回 …… 15
「瑞穂区の山田さん邸」
- かつきのページ …… 18
- トラベル情報 …… 19
「鶴飼いに行こう」「北海道の旅」
「スイス」「バリ」ツアーなど
- グルメ情報 第26弾 …… 21
「HANDY SANDY テレピア店」
- お宿情報 第14弾 …… 22
「ホテルプリンセス京都」
- 福祉用具情報 …… 23
- 読者の声 …… 24
「星ヶ丘テラスへ行って来ました」
- いろいろ情報 …… 28
「地下鉄、ノンステップバス」
「便利帳完成」
「ロイヤルホストに身障トイレ設置」
「国内福祉機器展情報」

L I F E

障害は武器になる！

今年度は、「らいふ life」を年間のテーマとして、いろいろな障害を持つ人、その関係者の生き方、活動を紹介していきます。今回はその第1弾です。毎年4月号は東海3県の養護学校高等部に進学する学生さん全員へプレゼントしているので、その先輩である2人の養護学校卒業生の活動を紹介します。編集委員数名を含む座談会方式でお話をお聞きしました。



くらくら：今日は、2つの養護学校の高校生向けプログラムを実施している、伊良波さん、冨田さんを迎え、活動についてのお話を伺います。

●夏季自立体験プログラムとは

「高校生なら誰でもしていること」を「障害を持っていてもやってみよう」、「高校生のうちにしておいた方がいいと考えられることを経験しよう」という、養護学校卒業生の先輩が企画したプログラム。毎年夏に開催されている。

●サタデイスクールとは

夏だけじゃなくて、もっと定期的に開催しようと今年から開催されるスクール。

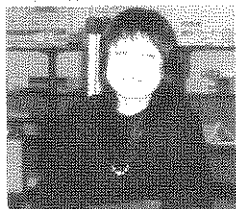
くらくら：まずは、参加者の自己紹介をお願いします。編集委員からいきましょうか。僕は、脳性麻痺で独歩です。今は会社員として働いています。



まち
(脳性まひ、電動車いす使用)

まち：小島です。養護学校は、小学部から高等部までずっと同じ学校でした。

たま：編集長の次にたぶん？年を取っている知佳です。最近ようやく外に出て遊ぶようになっていきます。



たま
(リウマチ、電動車いす使用)

克己：佐々木です。高校に入ったのは20何年前の事なので、最近は昨日の事も思い出せないようになってきたので、ちょっとヤバイです。思い出せるかどうか…？



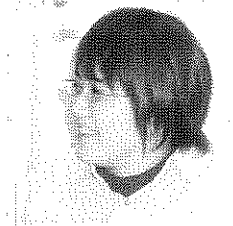
克己
(脳性まひ、電動車いす使用)

編集長：鬼頭です。高校時代は学校と家との往復。今日のゲストとは全然違う(笑)というわけで、皆さんの話をしっかりと聞きたいと思いますのでよろしくをお願いします。



編集長
(頸随損傷、手動車いす使用)

いづみ：高校時代からあまり変わっていないような気がします。編集委員のいづみです。



いづみ
(頸随損傷、手動車いす使用)

くらくら：では、ゲストのお二人、お願いします。

伊良波：伊良波卓治(いらはたくじ)です。養護学校の高校生向け“夏季自立体験プログラム”には、高校を卒業したばかりの19歳の時から関わっています。現在、25歳です。



伊良波
(脳性まひ、独歩)

富田：富田伸（とみたしん）

です。港養護卒業です。僕は中途障害なので、高校の途中から養護学校に入って、養護学校が普通学校に比べて、いかに“シ（脳外傷、手動車いす使用）ヨポイ”ものかわかって、自分で楽しい遊びを見つけて、楽しい夕方以降を送っていました（笑）。いまでは伊良波と同じ夏季自立体験プログラムや、サタデースクールに関わって3年になります。よろしくお願いします。



富田
（脳外傷、手動車いす使用）

くらくら：在学中から“5時から男”ってすごいですね。

富田：学校が終わってから、一旦帰宅してまた出かけたりしていました。



くらくら：それでは、まず『養護学校の高校生向け夏期プログラム』の活動について話してもらいましょう。

伊良波：今の養護学校の現状は、色々あるんだけど、僕は港養護学校に12年間通っていて、現在も関わっているけど、見ていると、以前とあまり変わらない感じがします。遊びに行ったりするのも、親の許可がないとダメとか、誰か一緒じゃないとダメとか。月曜日から金曜日まで学校と家との往復だけになってしまっている…。それは、スクールバスの迎えに来る時間、送っていく時間が決まっていて、僕らはそれに乗って通学するので、学校が終わって遊びに行くという事ができないからなのです。

僕の場合は、中学部の3年から市バスを利用して自分で通いはじめたんだけど、遊び方を知らないというのが、遊んだ事がないから、自分で帰っても寄り道とかできなかった。やった事がないからできなかった。でも、先輩のおかげで、できるようになったけれど（笑）。先輩に『〇〇に行こうよ』と引っ張って行かれたのをきっかけに“外に出る”ようになったんです。今はそういう人がいないみたい。遊びをしてくれる人がいないからどこも行けない。悪い先輩がいなくなった、っていうのかな？

今の養護学校は真面目な子が多くて、駄目と言われたら“駄目”になってしまう反抗のできない子が多い。僕ら行くと、先生に「遊び方教えてやって」と言われるけれど、関わっていないからなかなか誘えない。だから、僕たちは、夏期体験実習や土曜日にやっている「サタデースクール」を通して、後輩に「もっと楽しもうよ」と言っているし、親や先生に向かっては「もっと外に出して下さい」と言っています。養護学校の体験プログラムに参加した人は、外出の体験をもうしたので、その後は遊んでいると思います。

富田：でも、遊びをしてくれる先輩がいなくなったのは、なんでだろう？高校時代に合コンとか好きな人がいますよね？そういう人がなくなっているの、『〇〇へ行こうよ』って話が出なくなってしまっている。引っ張る人がいないから、止まってしまっているのかなと思う。

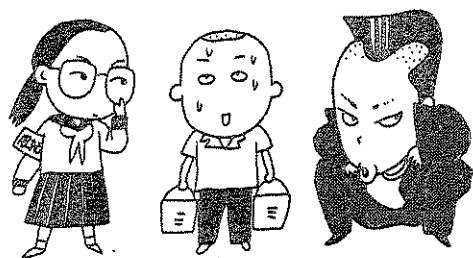
くらくら：養護学校とかには併設で病院とかがあって、そういう病院に短期間入院して手術なんか受けている人が養護学校に関わったりして刺激をくれて、自分も行ってみようなんてこともあったりするよね。

伊良波：養護学校は、高等部からはいろいろな学校の人が集まってくるから、だいたい高校から「遊ぶ人」、「遊ばない人」って分かれてくる。

まち：ちょっと、聞きたいんだけど、『遊ぶ』って、どういう事なの？どういうことして『遊ぶ』の？

富田：学校が終わってから、買い物行ったり、カラオケ行ったり…って事かな？

伊良波：高校に行ってから遊びに行きたい人は遊びに行ってるけれど、僕たちは、遊びに行きたいけれどどうしていいのかわからない人、そんな子たちに関わりたい。手伝ってくれそうな人はいても、いきなり大学生のボランティアと一緒に出かけるとたぶん違和感があって、だから先輩の僕たちの存在は必要だと思っている。



くらくら：遊びに行きたいけれどあきらめている人って、障害が重いからなのかな？

富田：重度でも、親によって違う。重度障害だけど「ちょっと連れて行って」、と言ってくれる親もいる。外へ出す親はどんどん出していくのに、出さない親は全く出さない。何で？って感じ。行く気にさえなれば、一緒に行く人、車いすを押してくれる人がいればいいだけなのに、お母さんとか、先生とかがブレーキを踏んで、何でストップかけるの？って感じ。障害の程度にかかわらず、親や学校の先生がブレーキを踏んでいるんだ。

いづみ：私は平日にはどこにも行かなくて、土日に親と外へ出かけるというタイプだった。どうしてかというと、食事はセットしてもらわないと食べれないし、トイレも介助が必要だったから。同じ障害を持つ仲間同士では難しいと思っていた。それに、勉強と訓練と、決まった時間の送迎で、ゆとりを持って友達と会話している時間もなかった気がする。人に自分のことを頼むのもどう頼んでいいのかわからなかったし、学校の周りに何もなかったので行きたいところもなかった。

くらくら：その時代を振り返ると、今はどうなの？

いづみ：不便なら不便なりに外に出ればよかったと思うけれど、その情報がなかったし、周りもそういう環境じゃなかった。友達も先生もそういう話をしなかった。

伊良波：だから、僕らが教えてあげればいい、行けばいい、僕らが引っ張り出せばいいと思っている。ようは、その子が『行きたいか、行きたくないか』って事なんだよ、行きたければ、俺たちが手伝う、親にも話す。

まち：そう、自分が思わないと、人が行こう行こうって思っても仕方ない。それが一番の壁なんだよね。

克己：最初は親に頼んでいた事を全くの他人に頼んだりすることになるので、なかなか抵抗があるんだよね。頭で考えると、それがひとつの「壁」であって、でも何回も外に出て行くうちに壁が一つずつ無くなっていく。いきなり全部は無理だけどね。でも、それだけ外に出ることは色々な経験ができるから大切なことなんだよね。

伊良波：確かに順番はあるけれど、出たいと思ったら、僕たちは力になれる。



くらくら：「出たい」と言う気持ちがあれば、2人が応援してくれるんだよね、でも、それでも「出たい」と思えない人たちって、どうしてだろう？

伊良波：「親」だね。

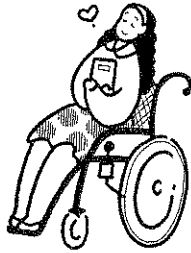
たま：親は、「遊び」が必要ないと思っているから？危ないと思っているから？

伊良波：危ないと思っているから。

克己：「一緒に死ななきゃいけない」って思ってる親がいるんだからね。

まち：あなたぐらいの障害でもそうなんだよね。でも、親がそうなるのも原因があるんだよね。親を説得するのは子供自身。それを手伝わないといけないんだよね。

伊良波：親の説得もする。あとは本人だけ。



くらくら：それではここから、高校時代どんな楽しい遊びをしていたかを2人に聞きたいと思います。

富田：あ～、おなかが痛い…。(はぐらかす、言いたくなさそう?!) 俺の場合は中途障害だから、いわゆる健常だったという時代にやっていた“遊び”ってのを、養護学校の同級生から聞かれて『こうだよ』って教えたり話したりしていた。それはできないでしょうってこともいろいろやっていたけれど、具体例で言うと…みんな引いちゃうと思うよ(笑)。

まち：そんな引くような遊びだったんだ。話せる範囲で言って。

富田：ま、一般的な日常生活を話すと、「朝起きます。着替えます。メシ食います。スクールバスに乗ります。勉強します。なんだかんだして、帰ります。家に着きます。着替えます。そして、友達と会うことになっていて、だいたい4時半に家にいて、連れが車いすを広げて、そこに自分で座って、とことこと近くの駅へ行くんです。毎日のように。それで、地下鉄の階段出口の前において、僕の場合は、やり方が汚いんだけど、いわゆる“ナンパ”で普通にしゃべりかけるのはつまんねえと思うことになって、俺をダシにして、階段のところで「ちょっと、あ～、携帯落としちゃっ

た。すいません拾って下さい」なんて言って、ついでに手をつかんで、「あ～つかんじゃった」とか分けのわからないことを言って、「遊ぼうよ」とか「カラオケ行こうよ」とかって“ナンパ”して時間をつぶしていた。

編集長：一緒に行った友達はどんな人?

富田：障害のない友達。たまたま同級生の幼なじみが近所にいた。

編集長：養護学校の友達と“ナンパ”したこともあるの?

富田：栄のアネックスのエレベータで一緒に“ナンパ”したことがある。

まち：基本的には、遊びは“ナンパ”なんだ。

富田：合コンもしていた。合コンは近所の友達に組んでもらって、“ナンパ”は俺。“ナンパ”は障害を持っているからこそ使える手だった。「ちょっとあれやって」、「ちょっと待っておねえちゃん」って。「ちょっと待って」で止まったらもう勝ち。障害は武器だ。武器になる。

全員：なるほど。



くらくら：北朝鮮の工作人員よりすごいかも。

まち：遊びってそこまでやるの?

富田：そこまでやらなくてもいいけれど。「なんで、障害児の皆さん方は“ナンパ”とかしないのかな?」と思う。別にしてもいいと思うし、むしろしてくれれば、おまえらありがとうって…。

くらくら：障害のない友達との“ナンパ”人生は、おとり鮎みたいなかんじではないの?

富田：その辺は、五分五分。おとりにもなり、自分からも行き～。ホント馬鹿だったな～。

まち：過去形?

富田：今は月に一回ぐらいですよ。最近ポーリングにはまっているので、ナンパして誘ったり。高校生にも、そのくらいの勢いでやってもいいと思う。できなくても、誰かの手を借りればいいわけであって、“ナンパ”したいってやつがいたら、俺一緒に行ってもいいし。例えば障害者同士でもできることってあると思いますよね。発想の転換で補ってあげればいいと思う。周りがブレーキを踏んでいるんじゃないかな？本人が「したい」と思えばスムーズにいくと思う。



くらくら：伊良波くんはどんな高校生活だったの？

伊良波：高校時代はバイトをやってて。

編集長：どこで？

伊良波：そこまで聞きますか？

ちか：言えないバイト？夜の危ない…。

伊良波：はい。栄で夜の仕事で、カクテルを作っていた。バイトがやりたくて、アルバイト雑誌を見て探していたけど、たまたま友達がバイトをやっていて、その紹介で入った。お客さんに携帯番号聞いて、時々電話をして、「ひま？遊びに行くは〜」って言ってよく遊んでいた。

くらくら：同じようなバイトをしている同級生って他にもいたの？

伊良波：僕がバイトを始めてから、周りが始めた感じかなあ。

富田：でも、そういう人はごく一部だよな。「おまえはイイよなあ」とか、友達やその親とかに言われて、俺ってイイのか？って、考えたりしちゃう。いつでも思うのはね、なんぼ障害を持っているからって、家にいて楽しいこと

をしちゃいかん。外に出て楽しいことをした方が楽しさが倍になる。だから、学校の子にも体験プログラムに参加して、自分から外に出てほしい。自分から、利用して欲しい。

くらくら：二人は、自分の障害をどのように整理しているのかな？コンプレックスはないの？

伊良波：障害は、自分の武器にもなるし。

全員：すごお〜い。

伊良波：小学校6年生くらいまでは自分の障害がイヤだった。特に僕は言語障害もあって、「人に伝わらないもどかしさ」とかあってイヤだったけど、中学の先生の「障害があってもなくても同じじゃん、関係ないじゃん」という一言で変わった。それが僕にとって、大きく変わった一言だったんだ。

富田：僕の場合は、受障して神奈川のリハビリテーションセンターに入院しているとき、その時俺ヤンキー真っ盛りだったんだけど、そこに、足を骨折したヤンキーのお姉ちゃんがいて色々話をされていて、「これからもいろんなことやりなよ」と言われたんだ。「でもこんな身体じゃできないじゃん」と言ったら、そのお姉ちゃん脊髄損傷の人と知り合いでその人の状況をよく知っていたので、「君なんか全然普通じゃん」って言われて、背中を押された。当時の彼女がたまたま来ていて、これからどうしようとか話していた時に、お姉ちゃんの友達の脊髄損傷の人に、「別にいいじゃん。別に障害あってもイイじゃん」と言われた。「はあ〜なんだこいつ？もっとなんか言ってくれよ〜」とか思ったけれど、「いいんだって、治らなくてもいいよ、大丈夫。俺、生きているし、遊んでいるし、女いるし」と言われた。自分の中では、身体機能を回復させて思っていたけれど、それを聞いて、今の状況で、「俺もお姉ちゃんいるし、何でもできるし、いいじゃん」と思った。俺の場合、なんと言っても、基本になるのはお姉ちゃんだから。それを基本に、どう過ごしていけばいいのか考えたり、どう楽しもう、今日どこへ行こうってずっと考えてる。

まあ、やっぱり周りにいる人の影響は大きいと思う。だから、学生にとっては、僕たちの存在が大きいのかもかもしれない。僕たちにとっては山田さん（自立の家の常務理事）みたいなもの。いつの時代でも、上の人には上であって欲しいね。下もいるから、僕らはやることはやらんといかんし、知っとくことも知って、教えてあげられることが必要だと思っている。

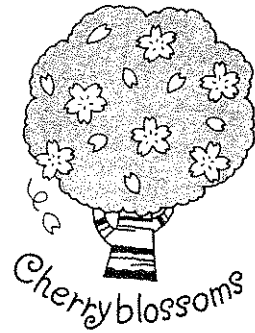
編集長：「障害は武器だ」って、すごい言葉だと思うけれど、そう思えた時はどんなときだったのかな？

富田：僕の場合は単純で、カメラのフィルムが後1枚だけ残っていて、それを撮って現像に出したいなと思っていた時に友達と目があって、「最後の1枚はカメラ屋のお姉ちゃんと撮ろう」とふたりで同じことをひらめいた。その時にそいつが言ったのが、「おまえいい武器もってんな〜」。「車いすが武器か？」と思っていたけれど、こういう身体で動いているとき、「ちょっとそこまで押してって」と言って、何気なく手をつかんで「離れない〜」ってやっているときに、「車いすって凶器じゃん」って思った。スタンガンより強いじゃんって。それからですね。

だから、後輩にも、「うまく利用していくと、障害って別にたいしたもんじゃないうって思えるよっ」と言っている。大事なのは、そうアドバイスしてくれる周囲の存在かな？それが無い環境にいる人は、言ってみればかわいそう。障害って言うことを深くは考えすぎない方が返っておもしろいかも。考えれば考えるほど、「えっと、えっと…」となるので、考えなくてもいいよお。

伊良波：僕は、ポーっとしてたら、女の子が「どうしたんですか？」って寄って来たりする事もあって、黙って立ってるだけで女の子が寄ってくるのは嬉しいかな。それから、僕には言語障害があって、伝えようと思うと時間がかかる。だから、その時間を利用しない手はないと思っている。その時間で仲良くなる。

富田：俺は車いすを使っているから外見ではっきりわかるので、返って伝わりやすい。相手が安心しちゃう。「何を手伝ってもらおうじゃなくて、「どうやって携帯番号を聞こう」とその先のことを考えている。俺と目があったら最後、俺「すいませ〜ん」って言っちゃうよ。



まとめ

男の人って、いつも頭の中は「お姉ちゃん」なのではないでしょうか？そのためには、障害を武器にしてしまう2人の生き方は、とても楽しそうで、前向きです。女の人も、実はいつも「すてきな人いないかな〜」だったりするのかもしれない。今回は“ナンパ”については賛否両論があると思いますが、「障害」や「できないこと」を発想の転換で「武器に変えてしまう」2人の「したいことへの前向きな姿勢」、そして、同じ障害を持つ後輩達への熱いメッセージが、読者の皆さんに伝わればと思います。自分の何かしたい気持ち、心の奥にある気持ちにふたをしないで、楽しい高校生活を送ってほしいなと思います。情報はたくさん入っていると思います。テレビに出てくる高校生みたいに楽しんでいいんです。楽しめるんですよ。大いに、楽しい高校生活を過ごして下さい。その周りにいる支援者も、たくさん情報をつかんで、一緒に応援しましょう。

*今年の「夏期体験プログラム」「サタデイスクール」については、本誌裏表紙を見て下さい。

脳性まひの二次障害 最新情報

こんにちは。突撃レポートのさつきです。私は脳性まひで、二次障害を発症して98年に手術をしました。同じ二次障害で悩んでいる人に向けて情報を届けたいと、ずっと二次障害についてレポートしています。今号では、脳性まひの二次障害の新しい治療法として注目されている「ボツリヌス療法」を紹介します。

愛知県豊明市にある藤田保健衛生大学病院の神経内科の山本紘子教授と野倉一也助教授にお話を伺ってきました。

Q: ボツリヌス療法は注射による治療と聞きましたが、整形外科の痛み止めの注射とはどう違うのですか？

A: 痛み止めの注射は痛みを取るだけで、筋肉の収縮はそのままですが、ボツリヌス療法は筋肉の収縮を取り、それで痛みを取ります。

Q: 具体的にはどういうものですか？

A: ボツリヌス療法は、自分の意志とは関係なく動いてしまう不随意運動のある筋肉に、極めて少量のボツリヌスA毒素を注射します。現在、保険適応があるのは、極端に瞬きが多くなる眼瞼痙攣、顔の半分全体が痙攣する半側顔面痙攣、首がひとりでは傾いてしまう痙性斜頸の3つです。脳性まひに伴う頸部のジストニア(*1)は痙性斜頸を拡大解釈すればボツリヌス療法の適応となると私たちは考えています。

(*1) 不随意運動のひとつ
筋肉の異常な緊張症

Q: ボツリヌス菌とは？

A: ボツリヌス菌は食中毒を起こす菌で、その菌が毒素を作り出します。菌を注射するわけで

はなく質を良くした毒素を注射します。筋肉が収縮する時、神経の末端からアセチルコリン(*2)というのが出ますが、毒素はアセチルコリンが出るのを抑えます。すべて抑えるわけではないです。効きすぎではいけないので、ある部分だけです。程よく抑えられれば筋肉の収縮がなくなります。脳から信号を伝達する神経そのものに影響するわけではないので、神経を妨害するということはないです。

薬の効果がなくなると、またアセチルコリンが出てきます。一回の注射で2~3ヶ月効きます。あまりたくさんやると今度は力が抜けてしまうので適量しかできないです。

(*2) 筋肉を収縮させる物質

Q: なぜ脳性まひの二次障害の治療に興味を持たれたのですか？



A: (山本先生) 去年、東海北陸地区の身体障害者父母の会の連合会が名古屋で開かれました。その時の講演で新しい治療としてお話をしました。子供達に不随意運動による脊髄の障害が起こっていてとても困っていて、何とかいい方法はないかというお話が出ました。手術をしたが良くならなくて困っていること、手術をしたのは、かなり悪くなってからだったこと、手術をした後、不随意運動があり安静にすることができなかったことなどを聞きました。この講演のあと多くの方から私のところに問い合わせ

があり関心の高いことがわかりました。私は、まず不随意運動を軽くすることが大事で、長い間、不随意運動で首のねじれが起こっていると、頚椎の変形が起こってくるから、そうなる前に首の不随意運動を少なくしておけば、手術の時期をもう少し遅くすることができるのではないかという話をしました。今までは眼瞼や顔面の痙攣をとることは保険で可能だったのですが、去年になって首のねじれにも適応となりました。まず私共の神経内科でやってうまく行けばこれを全国レベルで行いたいと思っています。

(野倉先生) 私は以前にアテトーゼ型脳性まひに伴う脊髄障害の病理報告をしたことがあり、脊髄の病理(亡くなった人の脳脊髄の標本を顕微鏡などで観察する)および二次障害の防止について大変興味があります。神経内科医が脳性まひの方をみる機会があまりなかったのですが、今ボツリヌス療法を使えるようになったので、整形外科の先生と連携してやっていきたいです。

一度、二次障害の手術をしてもまた悪くなる可能性もあるので、ぜひこの治療法をお勧めしたいです。首の骨が神経を圧迫するだけでなく、首が反復性に動くだけで神経障害がおこると思います。例えばプラスチックでもゴムでも何回も動かせば悪くなるのと同じです。

Q: 今まで脳性まひの人をどれくらい治療しているのですか？

A: 一年くらい治療してきて 6人以上に治療しましたが、今のところ注射時に針が折れたりするなどの問題は起きていません。痙性斜頸では眼瞼痙攣や顔面痙攣より有効率がやや低く85%です。

Q: 効き目はどれくらい出てきて、どれくらい効くのですか？

A: 一週間で効き目が出てきて、2ヶ月から3ヶ月は効果があります。

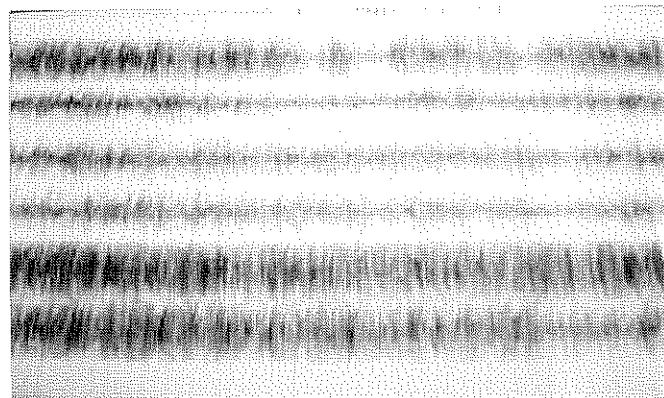
Q: 効き目の評価は？

A: ボツリヌスを注射する前と後にビデオを撮らせてもらい、よく使われている不随意運動の評価基準を用いることと表面筋電図(*3)の検査を行います。体の表面に電極をつけ、筋の電気活動を記録しますが、治療する前と後では全然違います。

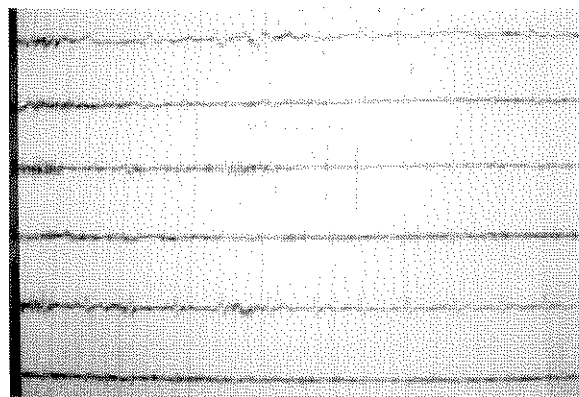
改善度の実際の評価は一人一人の症状がみんな違うので難しいです。正確な評価判定にはもう少し時間がかかると思います。どんな薬もそうですが効く人と効かない人がいます。

(*3) 筋が収縮、緊張する際に発生する活動電位を記録したもの

(表面筋電図)



治療前 (動きがある)



治療後 (動きが少ない)

Q: 副作用は？

A: ある人は、効きすぎて首が後ろに反って戻す時、首が垂れ下がってしまい、電動車いすの運転をするとき前を向くことに時間がかかるという例がありましたが、だいたい二週間くらいで必ず元に戻ります。

Q: 今まで脳性まひの人を治療して効き目がない人もみえますか？

A: 主として痛みに対して投与した方がみえますが効きませんでした。痛みというのは二つの痛みがあって筋肉がつっぱって痛いのと、首の骨が変形した為に脊髄や脊髄から出る神経根が圧迫されて痛いというのがあって、原因が後者の場合には痛みをとるのはなかなか難しいと思います。

Q: 一回治療を受けるのにどのくらいの時間がかかりますか？

A: 注射は5分くらいで済みます。何秒間という短い時間ですが、それを何ヶ所も打ちます。首の筋肉に打とうとすると一応6ヶ所。肩が上に挙がりやすい方は肩の筋肉にも2ヶ所。全部で10ヶ所くらいに分けて打ちます。前の方にはあまり打たないようにしています。嚥下障害（*4）を起こす危険もあるので、前に打たなくてもコントロールはできると言われています。気をつけているのは、筋肉は深い所から浅い所まで何層もあるので、深い所から浅い所まで3ヶ所くらいに針の深さを変えて打っています。そういう意味では技術がいります。われわれのところは注射時の痛みを和らげる特別な工夫もしており、希望があれば注射前に30分ほど前処置をします。

（*4）飲み込みが悪くなったりする障害

Q: 予約してすぐ治療が受けられるのですか？

A: 二週間かかります。最初は4日間ほどの入院が必要です。

Q: 治療費はいくらかかりますか？

A: 薬の価格は10万円ですが、保険がきき、負担分たとえば2割負担であれば2万円かかります。

* 愛知県の場合、障害を持った方は『保険証』『障害者医療費受給者証』を一緒に医療機関の窓口で提出すると保険の効くものは無料になります。

Q: 患者さんの年齢は？

A: 30~40代中心です。20代の人もみえます。若い時は何も症状が出てこないですが、二次障害はある時突然出てきます。その辺のことも調べていきたいです。30代くらいから治療しておくのが良いのかもしれない。早くから治療しておけば首の変形を抑えられると思います。ちょっと痛いとか首がひねるのを真っ直ぐにしたなどのことも、全然問題ないと思います。長く続けるとこの注射に対する抗体ができるかもしれないというのはいり得ます。今までそんなに多くの報告はないが、全く否定はできないと思います。できれば最初は量を少なめにして時間を空けて、3ヶ月は我慢してもらおうなどの方法が良いと思います。

Q: 最初に始めたのはどの病院ですか？

A: 元々日本でジストニアの研究をしてきたのは京都大学病院の神経内科のグループです。

Q: 言語障害はよくなると思われませんか？

A: それは分かりません。ジストニアは注射した所と全然別の場所が良くなるということがあると言われてはいますが、言語については考えた事がなかったです。首に注射して喋りが良くなるという可能性が全くないということはいえない。それはジストニアの難しいところでもあります。首も背中^{だえきせん}の筋肉に打つと治るというわけのわからないこともありうると思っています。海外では唾液腺に注射し、よだれが減るという論文もありました。

Q: 海外の状況は？

A: 海外では規制がゆるく、体中どこでも注射しています。日本では厚生労働省が保険の関係で厳しいです。脳性まひによる首の不随運動というものを痙性斜頸とよんでいいものかどうかという事に反対 異論を唱える人がいる可能性はあるが、こちらでは首のジストニアとして痙性斜頸

るが、こちらでは首のジストニアとして痙性斜頸けいせいしやけいと同じようなメカニズムによるものであって、違いはない、明確な差異はないと考えています。

Q:「脳性まひに伴う頸部ジストニア」というのは「健常者の頸部ジストニア」と明確な差異はないのですか？

A:脳性まひで頸部ジストニア以外にも様々な症状を有しているという点で異なります。頸部ジストニアの部分だけを取り出した場合にも差が無いわけではありませんが、線引きは不可能でしょう。たとえば心因性の痙性斜頸に対しても使用は可能なわけです。

痙性斜頸は原因がわからない病態ですから脳性まひによるものは除外するという規定などは元々ありません。

Q:反対、異論を唱える人もみえるようですがその点ではいかがですか？

A:これまで見せて頂いた方の中には脳性まひのない痙性斜頸と、ほとんど見分けのつかない症状の方がみえて、その方に治療をすることには誰も疑義を唱えないと思います。

Q:実際に脳性まひに対してボツリヌス療法を行う上での問題はありますか？

A:脳性まひの患者さんでの大規模な検討がありませんので問題がないとはいえません。つまり十分な検討がなされていないということでは問題があるかも知れません。

Q:国内では現在、どの病院で治療していますか？

A:この病院が初めてだと思います。日本では一応免許制度があり、これはアラガンという会社がやっていてセミナーを開いて、セミナーに出席した者に免許を与えています。首顔目の周りに打つ注射は別々に講習会があります。その免許を持っている人はたくさんいると思います。これからだんだん全国何処でも治療が受けられるようになると思います。

藤田保健衛生大学病院 〒470-1192

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-9 8

TEL (0562) 93-2111

FAX (0562) 93-3711

<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL1/>

感想

山本先生、野倉先生、お忙しい中を取材にご協力いただきありがとうございました。おふたりのように熱心に治療に取り組まれる先生と、一方で、ボツリヌス療法はまだ始まったばかりなので、反論、異論を言われる方もみえるようです。それはボツリヌス菌が生物兵器にもなり得るほどの危険性を伴うものであり、また、脳性まひに関する治療の大規模な検討、評価がまだないからのようです。実際に、治験の段階(*1)で亡くなった人もみえます(*2)。ただ、この治療との因果関係は認められていません。編集部でも、この情報を掲載するにあたり、いろいろな異論、反論があり、みんなで考えました。結局、この療法が合う人、合わない人、怖くてやめる人、チャレンジしてみようという人、いろいろだと思いますが、予防や治療方法などの二次障害に関する情報が少なく、困っている人、情報を知りたい人もたくさんいると判断し、この療法が皆さんの選択肢の一つになることが大切であり、重要であると考え掲載しました。選択にあたっては、ドクターとよく相談し、理解した上で治療を受けて下さいね。「脳性まひの二次障害」についてもっと研究して、治療や予防を確立して欲しいと思います。

.....

(*1) ボツリヌス毒素の痙性斜頸の認可

平成13年4月27日

http://www.pharmasys.gr.jp/shinyaku/g0106/05/63021500_20800AMY10114_110_1.pdf

(*2) アラガン社

<http://www.allergan.co.jp/medical/botox/products.html>

名古屋市の学校生活介助アシスタント

ついに名古屋でも普通学校へ通う障害を持つ児童への介助者派遣事業が始まります。この事業、正式には、『名古屋市立小学校・中学校「学校生活介助アシスタント派遣事業』といい、実施主体は、名古屋市教育委員会となっています。

《目的》

名古屋市立小・中学校に在籍する障害のある児童生徒の介助を行っている保護者が、病気等で一時的に介助が困難な場合、あるいは負担軽減の観点から、各学校に名古屋市立小学校・中学校生活介助アシスタントを派遣するもの。

《介助内容》

- ①学校内の移動の補助
- ②学校内の排泄、着替え、食事等の介助
- ③校外学習（宿泊を伴わない）の移動等の介助
- ④学校内の安全配慮



《派遣期間・時間・介助内容》

教育委員会が、保護者および学校長からの申請に対して、児童生徒の障害の程度および保護者の付き添い状況等を勘案して決定

《派遣の申請等》

派遣を希望する場合は、教育委員会所定の希望票を、学校長と相談のうえ、学校長との連名で教育委員会に提出する。

● 名古屋市教育委員会に聞いてみました ●

Q：アシスタントはどのような人がなるのですか？トイレ介助などは同性介助ですか？校内だけに限られるのか？

A：現在、細部について調整し、4月中旬に各学校に内容を伝えていく段階です。本市の新しい事業として、通常の学級に在籍する肢体不自由

を主とする障害のある児童生徒に、年間を通して保護者等が付添をしている場合に、学校生活介助アシスタントを派遣します。

★年間を通して終日、付添をしている場合

1日7時間、年間60日以内

★年間を通して必要時に付添をしている場合

1日4時間、年間60日以内

★学校外は、泊まりを伴わない場合

年間6日以内の派遣を予定しています。



Q：名古屋市に肢体不自由児の障害児学級ができるそうですが、この理由は何ですか？どこに予定されていますか？今後も増やしていく方向ですか？

A：障害児学級設置については、県との同意事項で、平成14年度、県内に1校開設されました。平成15年度、中川区の名古屋市立常磐小学校に設置基準の2名の条件が揃い開設の予定です。今後につきましても、条件状況が整ったところから県と調整をしていきます。

(2003. 3. 26の回答)

■ 問い合わせ ■

名古屋市教育委員会 指導室 障害児教育

TEL052-972-3235 FAX052-972-4177

普通学級に通う肢体不自由児のための会

○「うさぎの会」

学校生活介助アシスタントの派遣要望書を教育委員会へだしています。要望書の内容は下記のホームページでみる事ができます。始まったばかりの制度ですが、みなさんもどんどん要望をだしていきましょう。http://usagi-c.hp.infoseek.co.jp/

○With (ウイズ)

名古屋市瑞穂区佐渡町3-6-102

TEL 052-842-1130 FAX 052-842-1130



今年から、養護学校に 看護師が設置されます

愛知県は、新年度から肢体不自由児が通う県立の養護学校6校（名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、小牧）で医療的ケアを実施できる看護師を配置することを決めました。現在、医療的ケアが必要な生徒は合わせて約160人も通学しているそうです。やっとというかんじです。今まで看護師がいなかったのがとても不思議です。

● 県教育委員会健康学習課に聞きました ●

Q1：看護師はすべての養護学校に常勤で配置されますか？どの養護学校に何人配置されますか？

A1：県立の肢体不自由養護学校6校に、非常勤嘱託看護職員としてそれぞれ1名配置します。対象となる生徒が1名もいなくても（そういうことは、まずないが、）看護師は1名配置される。1日6時間で週5日間勤務します。

Q2：看護師はどのようなことに対応しますか？

A2：痰の吸引、経管栄養、導尿、その他養護学校の校長が認めた行為。

Q3：この制度ができた理由は何ですか？

例えば運動の成果？この予算は、県独自のものですか？

A3：平成13年度から養護学校における医療的ケアのあり方について、学校関係者、医療関係者、保護者代表による意見交換の場があり、平成13年度、14年度に開催した検討会を踏まえて、県独自に実践研究事業として実施することになりました。

Q4：この制度に関して国の動きはどのような状況ですか？

A4：文部省（現文部科学省）は、平成10年度から「特殊教育における福祉医療との連携に

関する実践的研究」として全国10県に委嘱し、調査・研究を実施している。

10県：福島、神奈川、静岡、三重、兵庫、和歌山、広島、高知、鹿児島、沖縄）



■ 問い合わせ ■

愛知県教育委員会健康学習課

TEL 052-954-6794 FAX 052-954-6965

文集「12mの通学路病院の中に 学校があった」ができました

この文集は、愛知県で「病院訪問教育」を受けた子どもを持つお母さんたちが、その実状を知ってもおうとまとめたものです。

それまで元気に学校に通っていた子どもたちが、病気や事故のために入院生活を送る。長期の入院となれば学校を休む日も多くなる。そうした子どもたちに対して教育を保障する制度はあるが、知名度はまだまだ低く、在住する県や入院する病院により実施内容に大きな差がある。

それは、「病弱教育」といわれるもので、一般的には「院内学級」とか「訪問教育」と呼ばれ実施されている。院内学級は、病院内に「教室」があり授業時間数も多く学習するための設備が整っているが数が少ない。訪問教育は、院内学級がない病院へ先生が訪問し授業をするというもので、授業は1回につき120分、週3回と限定されている。児童生徒の体調などは十分配慮される。



☆文集ご希望の方は下記までお問い合わせください。部数に制限があるため、1人1部。送料とも無料で送っていただけます。

■ 山本純士先生（大府養護学校）

TEL0569-72-6362（自宅）

住まい探しでお困りの高齢者の方へ 「家賃債務保証制度」をご存知ですか?



この制度は、高齢者の方が、高齢であり保証人も無いため賃貸住宅への入居を断られることがないように、家賃を保証する制度です。賃貸住宅の経営者には家賃の不払いの心配がほとんど無くなり、安心して高齢者を入居させることが可能となります。

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が平成13年10月1日に施行され、それに基づき、同年10月に国土交通大臣から（財）高齢者住宅財団が「高齢者居住支援センター」として指定され、「家賃債務保証制度」を行っています。

◆対象

高齢者円滑入居賃貸住宅に登録された民間の賃貸住宅への入居希望者で、同居する人も、配偶者を除き、原則60歳以上の親族に限る。

◆利用方法

入居申込みの際に、「高齢者居住支援センター」に家賃債務保証の申込みをすること。（審査あり）その後、入居時に家賃の35%を、支援センターに支払う。＊賃貸住宅の持ち主が、この制度を利用するためには、賃貸人・管理者が、その賃貸住宅を「高齢者円滑入居賃貸住宅」として都道府県に登録する必要がある。

◆保証内容

保証料は、2年間の保証で月額家賃の35%（一括払い）。保証期間中に家賃の滞納があれば、最長6カ月分まで支援センターが立て替える。立て替え分は後日、入居者から回収される。家賃は滞納なく納めていても保証料は返還されない。

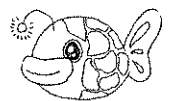
★同財団のホームページで全国の高齢者円滑入居賃貸住宅の検索ができます。総登録戸数は42686戸。愛知県は1034戸、そのうち名古屋市は30戸。
（2003年1月現在）

登録年月日、賃貸人の氏名（名称） 連絡先、住宅の所在地 床面積 家賃、構造、バリアフリー度（登録住宅の全ての住戸に該当する場合のみチェックされている）等、記載されているが、間取り、風呂の有無等はわからない。問い合わせは賃貸人へ。

<http://www.koujuuzai.or.jp/>

＊検索ができない方は、愛知県の場合、愛知県住宅供給公社をはじめ県内10ヶ所の窓口でもホームページで照会している。また、窓口まで出向かなくても、居住を希望する地域を伝えると、電話で該当する住宅を案内してもらえる。愛知県建設部住宅企画課でも応じている。

■ 問い合わせ ■



●愛知県建設部住宅企画課

名古屋市中区三の丸3-1-2

TEL052-961-2111（内線2778）FAX052-961-8145

●愛知県住宅供給公社 名古屋住宅管理事務所

名古屋市中区三の丸3-19-30

TEL052-973-1791 FAX052-961-1109

●高齢者居住支援センター

時間 月～金 9:30～5:45、

東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル

TEL03-3206-5323 FAX03-3206-5322

フリーダイヤル0120-602-708

時間 月～金 9:30～5:00

東京都の高齢者対象 「あんしん入居制度」

東京都は金銭面の他の貸主側の不安を解消しようと、独自に始めたのが「あんしん入居制度」。東京都防災 建築まちづくりセンター（TEL03-5466-2635 FAX03-5466-2475）と入居者が契約して、24時間電話相談が出来たり、室内にセンサーを取り付け、異変があると業者が駆けつけるなどの見守りサービス（年間5万2000円）や、葬儀の実施（40万円）、残存家具の片付け（30万円）を依頼できる。どのサービスを使うかは入居者、貸主で相談して決めるというもの。

◆愛知県の場合

「あんしん入居制度」に相当するものはなく、「高齢者向け優良賃貸住宅制度」がある。

非常通報装置等、設備を備えた高齢者専用住宅で、所得に応じて家賃の補助がある。

対象：高齢単身、夫婦世帯等（高齢者60歳以上）。
要保証人。

■問い合わせ

愛知県建設部住宅企画課

◆名古屋市の場合

「あんしん入居制度」に相当するものはないが、「高齢者向け優良賃貸住宅制度」「高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）」がある。

●「高齢者向け優良賃貸住宅制度」

民間の土地所有者等が、国及び名古屋市から建設費の補助を受けて優良な賃貸住宅を建設。国及び名古屋市が土地所有者等に対し、入居者の家賃を減額するための補助を実施することにより、優良な賃貸住宅を供給する等。

設 備：バリアフリー、緊急通報装置、安否確認サービス体制整備。

入居資格：高齢単身、夫婦世帯等（高齢者60歳以上）。 公募。要保証人。

現在、市内には愛知県住宅供給公社をはじめ5つの管理者により住宅が管理されている。

住宅都市局のホームページで検索することができる。検索ができない場合は、下記へ。

■ 問い合わせ ■

住宅都市局住宅企画課

名古屋市中区三の丸3-1-1

TEL052-972-2960 FAX052-972-4172

E-mail a2960@iutakutoshi.city.nagoya.jp

<http://www.city.nagoya.jp/12keikaku/ithptop1.html>



●「高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）」

高齢者の生活特性に配慮した整備・仕様が施され、隣・近接の高齢者福祉施設への緊急通報システムが配置された市営住宅の入居のあっせんをするとともに、生活援助員を派遣する。

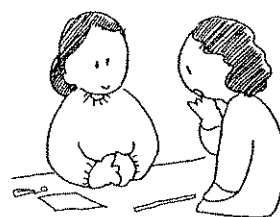
生活援助員は保健 福祉等に関する相談や関係機関への連絡、住宅に設置された通報装置等による安否確認等を業務とする。

対 象：市内在住か在勤している65歳以上の単身者または夫婦世帯（配偶者は60歳以上でも可）もしくは65歳以上の親族からなる世帯等、その他の条件に該当する方。要保証人。
実施場所は市内の8住宅。空き部屋については広報なごや等で募集。

■ 問い合わせ ■

高齢福祉部高齢施設課施設係

TEL052-972-2539 FAX052-972-4147



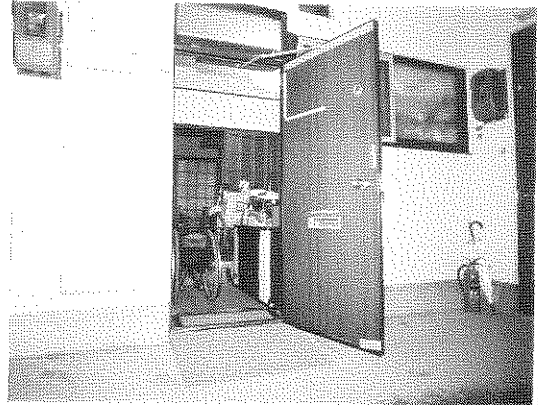
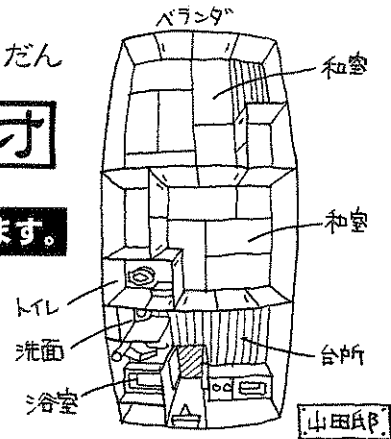
そらいろ探邸団

そらいろたんていだん

バリアフリーおたくのどんちゃんがあなたのお宅を訪問します。

～第12回 瑞穂区の子田さん邸～

第5回(第48号)で紹介した蟹江町の山田さん夫婦が名古屋に引っ越されたので、またまたお宅訪問させて頂きました。山田さんはご夫婦とも障害をお持ちで(脳性まひ)、夫の章さんは外では手動車いす、妻の愛さんは外では簡易型電動車いす[*1]を使用し、家の中ではお2人とも四つ這いで移動されます。山田さん邸は鉄骨造3階建ての賃貸アパートの1階です。実家で新婚生活を始めてから丸4年での引っ越しです。僕が設計士として関わっています。



外廊下から玄関を見る

どん：こんにちは。まずは玄関ですが。

章さん(以下章)：玄関と外廊下の段差が4cmあったのでスロープを付けました。勾配は15分の1なので上がるのも楽です。玄関ドアにはリモコンでドアの開け閉めと鍵の施開錠ができる電動モーターの入ったドアクローザーが付いています(工事費込で約40万円)。

どん：玄関を開けると段差解消機があります。

章：玄関と台所の段差が23cmあるので玄関を広げて段差解消機(いうら製：定価35万円)を設置しました。しかし横方向にはキッチンが、縦方向には浴室の入口があり[*2]、思うほど広げることができず、その範囲内(90×120cm)で設置可能な段差解消機を見つけるのがなかなか大変でした。

どん：最終的にフラップ[*2参照]の大きさが問題でしたね。部屋に上がるまでの手順を教えてください。

章：まず妻が段差解消機で簡易型電動車いすごと上がって、手前の和室で車いすから歩行器に一旦移り、そして床に降ります。その後自分は段差解消機を下ろした状態で車いすから台所の床に移ります。二人とも室内での移動は四つ這いで移動します。

愛さん(以下愛)：台所と手前の和室に5.5cmの段差があったので台所の床全体を上げ、段差を解消してあります。

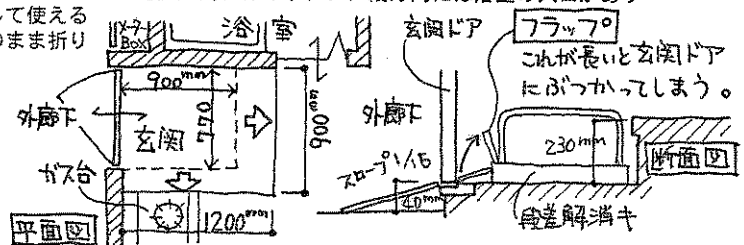
どん：それによって台所と浴室との段差も解消された訳ですね。



段差解消機を上げた状態

[*1]簡易型電動車いす：手動車いすのフレームをそのまま利用し、モーターの組み込まれた車輪に交換して電動車いすとして使えるようにしたもの。一般の電動車いすより軽いため、そのまま折りたたんで自動車のトランクに入れることもできる。

[*2]横方向にはキッチン、縦方向には浴室の入口があり：



章：また相対的にキッチンも下がり、車いすでも使える高さ(74.5cm)になりました。

どん：それでは洗面の方を。

愛：以前住んでいた実家を改造した時、座って使える高さに洗面器を設置したのですが、とても使いやすかったのでここでも同じようににしています。

どん：低いですねえ、高さ25cmです。配管の問題で低く設置するのは難しいと思われたんですが、1階なので床下に余裕があり、低い位置に設置できました。洗面器にはシャワー水栓が付いています。

章：お風呂に入れないときに頭だけ洗ったり、シャワーヘッドを取り外して歯磨きの口ゆすぎにも使えるのでシャワー水栓はとても便利です。

どん：なぜか洗面器本体は(洗面台も)名古屋市の住宅改造補助事業工事対象外なんですよね。続いて浴室ですが。

章：折れ戸をシャワーカーテンに変え、内部に浴室用リフト(ミクニ製:定価37万6千円)を取り付けました。

どん：浴室がとても狭いのでリフトを付けてもアームが取り回せないのではないかとメーカーに相談したら、図面上でシミュレーションしてくれて大丈夫とのことでしたので安心して選びました。

愛：最初は浴槽の中に置いて使う浴槽リフト[*3]を考えていたのですが、それだと改造の助成金では出ないと言われました。

どん：工事の伴わないものは「物」として扱われ、工事の対象外になってしまいますね。この浴槽に合う浴槽リフトが無かったのが、どちらにしろ浴室用リフトしか選択肢はなかったのですが、それではトイレを。

章：元々のトイレのドアは洗面の右側にあったのですが開口が狭く位置的にも使いづらいので、便器正面の壁を壊して片開き戸を付けました[*4]。

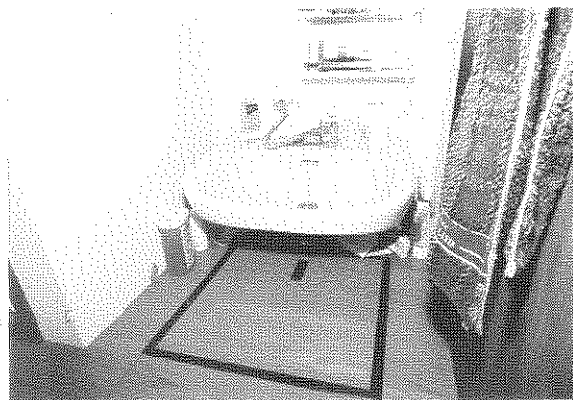
愛：出入口を便器の正面にしたことで、歩行器のままトイレに入ることができます。

どん：章さん用の手すりとして、手を乗せて押し上げるような台[*5(次ページ)]を作りましたが。

章：車いすからではなく床から便器に移るのでこのような形にしました。面になっているので力を入れやすく使いやすいです。

どん：そして和室ですが。

章：大家さんから和室はあまりいじってほしくない



低い洗面器



浴室(右側に浴室用リフト)



トイレ(左側に見えるのが元のドア。左右にある黒い台が手すり台)

[*3]浴槽リフト:浴槽内に置き、水圧や電気モーターの力で座面を昇降させるもの。 [*4]便器正面の壁を壊して片開き戸を付けました:



と言われていたので手を入れていません。引き違いのガラス戸にはVレールを入れて軽く動くようにしてあります。

どん：他に改造してあるところはありますか。

章：部屋とベランダとの段差が30cmもあったのでデッキ張りにして段差を解消しました。洗濯機は元の床の高さに設置してあるので埋め込むような形になり、座った姿勢でも使いやすくなっています。

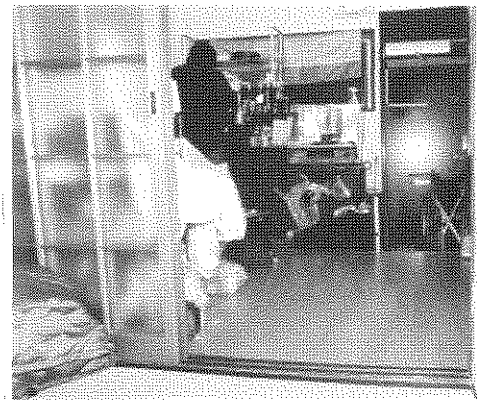
どん：細かいところでは電気のスイッチ類は低い位置に下ろしてありますね。このアパートを見つけた時のことを教えてください。

章：一軒目の不動産屋でこのアパートを紹介され、自分たちが考えていた条件に合っていたので、さっそく不動産屋さん和下見に行くと、偶然にも前に車いすの友達夫婦が住んでいたアパートでした。中を見せてもらったところ、これなら自分たちも改造すれば住めるだろうと思い、即決しました。前にその友達が住んでいたのが大家さんも理解があり、退去時に元に戻せば改造もOKということでした。

どん：それにしてもよく即決できましたね。

章：前に友達が住んでいたのと同じ間取りだし、今まで生活してきた中で得てきた経験からここなら住めると思いました。また福祉用具を扱う仕事をしているので、福祉用具をうまく使えば問題ないだろうと思いました。

どん：今までの体験や、仕事で得た知識があったからこそ即決できたんですね。今日はどうもありがとうございました。



和室から台所を見る（台所は床上げ）



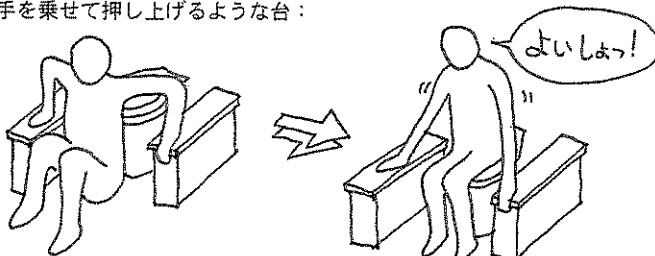
ベランダのデッキ張り

一般的に古いアパートは玄関に20cm程度の段差があることが多く、車いすで住むには厳しいですが、玄関内に段差解消機を置くスペースさえ確保できれば車いすのまま部屋に入ることができます。ただ玄関ドアと上がり框が直角に配置されていると難しいですが、そのあたりに気を付ければ玄関の段差が大きいアパートでも選択肢になると思います。山田さん邸は段差解消機、電動ドアクローザー、浴室用リフトなどの福祉用具をうまく使ってこのアパート生活を可能にしました。また山田さん邸の工事は第10回（第59号）でお知らせした名古屋市障害者住宅改造補助事業の「同一世帯に複数申請者がある場合」にあたる申請でしたが、トイレ工事は章さん、浴室工事は愛さんの工事と明確に分けることができたので問題ありませんでした。工事にかかった総額は約230万円でした。

名古屋市の障害者住宅改造補助事業についてホームページにまとめました。

<http://www.crayon-box.jp/seido/jutaku/jutaku.htm>

[※5]手を乗せて押し上げるような台：



左の糸袋のような感じで台に両手をついて、お尻を持ち上げ、便器に移る。

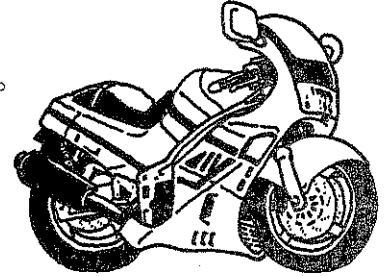
ゲームセンター

堤 剋喜

何年か前、「善良な小中学生も通ってくるゲームセンター」のことを、音のままgame centerと置き換えようとして、躊躇した。一応確認してみると、手持ちの辞書では和製英語のような扱いになっていた。いささか抵抗はあったけれど、video arcade (ビデオ・アーケード) と書いた。

最近買った和英辞典を引いてみた。例文の中にgame center が出ているではないか。なんだ。そのままよかったのか。辞書は新しいのに限るってことかな。

僕が初めてさわった商用ゲーム機は、パチンコ台。パチンコ屋で使われていた台が、叔父の家にあった。「どうだい。玉も全部本物だぞ。すごいだろう。」台だけならともかく、本物のパチンコ玉は金券同様に管理されているはずと思うが、どうやって手に入ったのかは知らない。周りで大人たちが、「パチンコ屋でお払い箱になったパチンコはよく入るんだ。」「よく入るようになったから新しいのと交換したんだろう。」と話しているのを聞いても今ひとつ意味が解らないまま、夢中になって遊んだ。



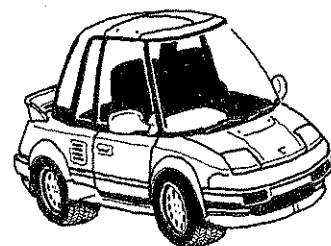
その年のクリスマスプレゼントは、玩具メーカーのパチンコ台だった。親の意図としては〈手の訓練になるおもちゃ〉、作業療法としての効果を期待していた。どの程度、訓練になったかは定かでないが、3、4発に1発は当たりの穴の中に入った。適当な設計だったようで、結構おもしろい。これなら本物とそう変わらないや。ということもあってか、わざわざパチンコ屋に入り込みたいとは思わなかった。

某大学教育学部の学生諸氏の案内で、大阪市の繁華街へ連れて行ってもらったことがある。確か11歳だった。

「ここ行ってみようか。おもしろい。俺たちがどういう所で遊んでるか見せたらう。」ゲームセンターの入り口だった。「大学生ってこういう所で遊ぶの?」「遊ぶ人も。じゃなくて、遊ぶときもあるってことよ。よい子は誤解しないの。あれれ。18歳未満入場お断りって、書いてある。」「・・・」「どうしよう。N君はごまかせても、・・・」「いつも来てるのに、気づかんかった。」「せっかく来たんだし、入ってしまおう。僕たちがやっているふりをして、ちょこちょこやってればわかりゃしないから心配ないって。店の人に何か言われたら、知らずに一緒に入ってしまったってことにしたい。」T氏の判断で、全員入場。一行の中に中学生もいた。



横についていてくれると思いきや。いつも通りに(?)めいめいの場所へ散ってしまった。店の中を小学生がうろうろしていたんだから、店員も知っていたらうに、団体客への配慮からか、好きにさせてくれた。インベーダーゲームの流行る寸前のことで、映像を操作するテレビゲーム(video game)は、印象にない。正直、いつ追い出されるかとひやひやしていたのと、不徳要領のせいか、あのゲームセンターで何をやったのかよく覚えていない。

案内役の皆さんは、今は教職にあり、特にT氏はある県の教育委員会で要職に就かれたそう。きっと、柔軟性に富んだ教育を実践されていることだろう。

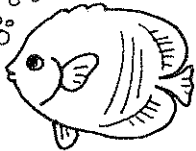
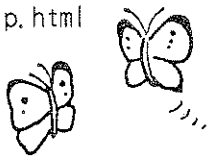


春です～お出かけしてみませんか？

★国内旅行

コース名	出発日	料 金	特 徴	問い合わせ
バリアフリー船に乗って、長良川の鵜飼を楽しみませんか？	6月10日（火） 17:30～21:00 現地集合 （岐阜）	9,500円 夕食、乗船 料含む	乗船前に旅館「十八楼」にて会席料理を味わった後、鵜飼い船に乗ります。宿泊を希望される方は申し出てください。 申込み：5月7日（水）まで	パークレイの会 田中さん TEL052-763-7707 （FAX兼用）
バリアフリー検証の旅2003 ～ふれあいキャンプ in ひるぜん～ 	6月3日（火） ～4日（水） 新大阪駅発着	18,000円交 通費、宿泊 料、食事代、 保険含む	大型リフトバス利用、隣接のホテルの大浴場も使用可能。飯ごう炊さん、キャンプファイヤー、ゲームなど盛りだくさんの企画あり。 	t a c 旅倶楽部 大阪市北区中津 7-9-11 大真ビル6F TEL06-6455-6542 FAX06-6455-6523 tac-tabii@md.new eb.ne.jp
初夏の北海道 ラベンダーと 味覚めぐり 添乗員と旅行サポーターが同行	7月6日（日） ～9日（水） 東京発着 地方発着は 要相談	168,000円 朝食3回 昼食4回 夕食3回	リフト付貸切バス使用。富良野のラベンダー畑 や、サッポロビール園、小樽運河、札幌市内、函館市内などが楽しめます。 ＊7月7日のみ、オプションで、現地の介護ヘルパーが大浴場での入浴介助を行う。10,000円	JTBバリアフリープラザ 東京都千代田区丸の内1-5-1 TEL 03-3212-7601 FAX 03-5224-3535
東北新幹線 はやて号で行く 新緑の北東北めぐり 添乗員と旅行サポーターが同行	6月9日（月） ～12日（木） 東京駅発着	138,000円 朝食3回 昼食4回 夕食4回	リフト付貸切観光バス利用。 十和田湖遊覧船、奥入瀬溪流、青森自然公園ねぶたの里、三内丸山遺跡、戸平温泉。	

★海外旅行へ行きませんか？

コース名	出発日	料 金	特 徴	問い合わせ
ゆっくり、しっかり 北イタリアの旅満喫 ミラノ&フィレンツェ ベストシーズン6日間	5月28日(水) ～6月2日(月) 関西空港発着 (直行便)	29,8000円 *2名一室 の料金	ミラノからフィレンツェは、列車の旅が楽しめます。 (列車乗り口にはリフトがある)	t a c 旅倶楽部 TEL06-6455-6542 FAX06-6455-6523
歴史の旅・世界遺産 を訪れる 西安・北京 5日間の旅	5月28日(水) ～6月1日(日) 6月11日(水) ～15日(日) 名古屋、関空 より出発可	198,000円 *2名1室	北京はリフトバス利用。世界遺産の兵馬俑杭や万里の長城など、中国の歴史をたっぷり味わえるツアー。 トイしも調査済み。	チックトラベルセンター『ハート TO ハート』 TEL052-222-7611 FAX052-222-1223
青い海へ行こう！ グアム4日間 	6月25日(水) ～28日(土) 名古屋、成田、 関空、福岡よ り出発可	108,000円	リフトバス利用。グアムの海で思いきり泳いでみよう！スタッフが海に入る手伝いをしてくれる。また、オプションツアーでイルカを見に出かけることもできる。	名古屋市中区錦 1-20-19 名神ビル6階 E-mail mail@heart-to-heart.ne.jp
ベストシーズンに行く！ スイス9日間	6月12日(木) ～20日(金) 名古屋、成田、 関空、福岡よ り出発可	455,000円	リフトバス利用。スイスの魅力がたっぷり詰まったツアー。豪華ホテルに宿泊するのでホテルライフも楽しめる。連泊するので、ゆったり気分で観光ができる。	JTBバリアフリープラザ 東京都千代田区丸の内1-5-1 TEL 03-3212-7601 FAX 03-5224-353
JALで行く！ 「がんばろうバリ島」 ふれあいゆったり バリの休日6日間 添乗員・旅行サポーター 一同行	6月20日(金) ～25日(水) 成田発着	191,000円 朝食4回 昼食2回 夕食3回	リフト付バス使用。バリの人と実際にふれあう企画あり。ガムラン(バリ伝統楽器)を弾いたり、バリ絵画を書いたり、バリ舞踏を踊る体験もできる。	http://www.jtb.co.jp/bfplaza/top.html 

グルメな調査隊 第26弾

市内のKさんより

店員さんがとても親切でした♪ 机もいい高さで、車いすでも足が入りましたよ。オープンカフェとして外で食べることもできるから、天気の良い日は外で食べるのも気持ちよさそう。

手作りサンドウィッチとパスタがオススメな店 HANDY SANDY (ハンティサンティ)テレピア店

場 所：名古屋市東区東桜1-14-25 テレピアビル1階
TEL/FAX：052-962-5166 (フリーダイヤル 0120-310-502)
<http://www.my-sandwich.com/>

最寄り駅：地下鉄東山線、名城線栄駅（エレベータあり）下車。中日ビルのエレベータで地上へ出て、徒歩6～7分。

★ジャンル カフェ

★店長さんにインタビュー

セルフサービスですが、車いすの方などお手伝いさせていただきます。店内は広いので安心してお越し下さい。時間によっては、食事介助も可能です。店員は、女性スタッフのみです。気軽に何でも言って下さい。

★おすすめメニュー

野菜サンド280円（きゅうりとレタスがたくさん入っていて、とってもヘルシー！）、レタスハムサンド350円、薩摩黒豚とんかつサンド450円。（ライ麦入りのサンドウィッチは、パンがとてもおいしい♪）その他、サンドウィッチは約20種類、飲み物は約17種類、パスタは約8種類もある。テイクアウトも可能。

★店内の様子

正面には15cmほどの段差があるが、テレピアホール内からは段差なく店に入ることができる。店内平坦 / テーブル17つ / イス移動可 35席

★トイレの様子

身障用トイレ：2階のホール内にあり

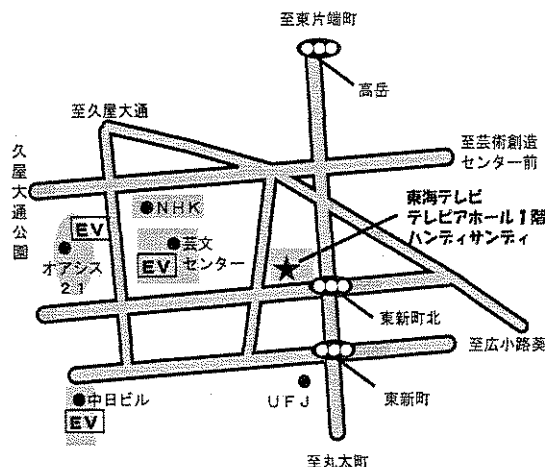
※ホールでイベントがない場合に身障用トイレを使用したいときは、ホールの入場口扉は閉まっているので、お店の人に声をかけて防災センターの人に連絡してもらって開けてもらえる。

★駐車場 なし

★営業 8時～19時（土日 祝日 / 10時～19時） / 定休日：なし（年末年始は除く）

★サポート倶楽部の皆さんへの特典

6月末まで、飲み物1杯無料サービス（サポート倶楽部会員証を提示してください）



引き続き、お気に入りのお店情報をお待ちしています。

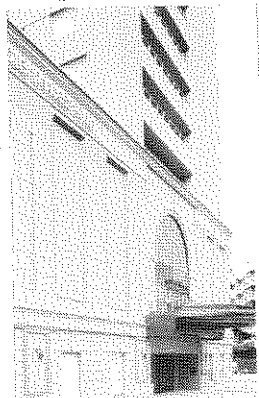
福祉情報誌発行委員会 TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

お宿のご案内 第14弾

ホテル プリンセス京都

〒600-8096 京都市下京区烏丸高辻東入ル
TEL 075(342)2111 FAX 075(342)2410
<http://www.princess-kyoto.co.jp/index.cgi>
E-mail info@princess-kyoto.co.jp

烏丸四条の街中にあり、観光やビジネスにも向いているこのホテルには、ハンディキャップルームが2室あります。また、身体にやさしく、飲んでおいしい『天然水』を全館で使用したり、健康に配慮したメニューをレストランで用意するなど、身体にやさしい工夫があります。



◎玄関

入り口段差 なし 自動ドア

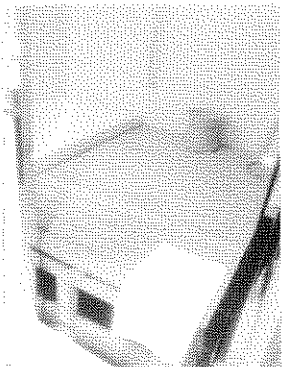
◎部屋

ハンディキャップルーム 2室

浴室：出入りを容易にするために、随時扉をカーテンに変更可能。浴室内には、バスタブと同じ高さのすのこを用意。

トイレ：ウォッシュレットと手すり付

その他：クローゼットには高さ調節可能なハンガーラックが用意されている。



その他の部屋

全室洋室。広めの作りになっていて、入口はフラットなので、車いすでの出入りは利用可能。ただ、浴室に手すりはあるが、トイレには手すりがない。

シングル 17,000円/ツイン 27,000円~38,000円
トリプル 36,000円~42,000円

◎共用障害者用トイレ 2階にある

◎アメニティグッズ

シャンプー・リンス・ボディソープ ハンドソープ・オリジナル入浴剤・歯ブラシ・くし・ひげそり・シャンプーキャップ・ヘアゴム・コットン・綿棒・ドライヤー・パジャマなど

◎食 事

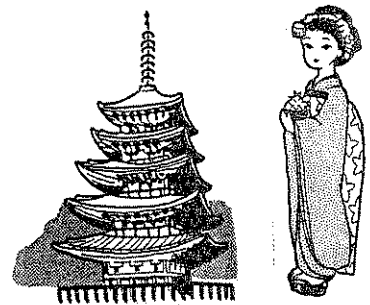
創作フレンチ・日本料理・鉄板料理・中国料理・ティーラウンジ・バー *段差はない。創作フレンチレストランのみ緩やかなスロープの設置あり。

◎駐車場

一般用60台、車いす用2台
(全域ゆったりしたスペース)

◎最寄りの観光地

錦市場、河原町、祇園、鴨川などの徒歩圏内



◎アクセス

<鉄道>

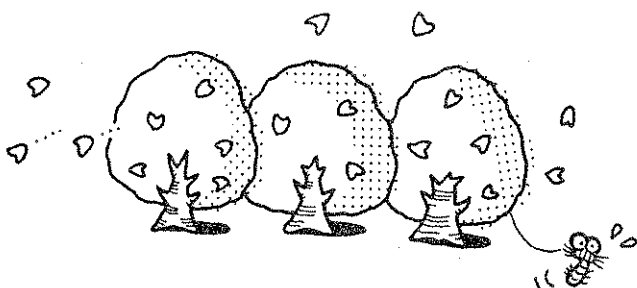
地下鉄烏丸線四条駅⑤番出口より徒歩3分
阪急京都線烏丸駅より徒歩5分

<車>

名神高速 京都南I.C. または京都東I.C. より車で30分

◎ホテルのセールスポイント

ホテル名にもあるように、女性にやさしく、年配の方にも利用していただきやすいように工夫いたしております。



福祉用具のリサイクル情報 (03/04/10現在)

欲しいもの、不要なものありませんか？リサイクルの輪を広げよう！

◆A J U自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品相談とコーディネート、福祉用具の販売、自立生活情報の提供をしています。

◆譲りますよ！

*金額の記述のないものは無料

ベッド、床周り品

- ◇ 3モーターベッド 寝返りベッド K3-007
¥200,000 5年弱使用
- ◇ エアーマット ¥7,000 数年使用

移動用品

- ◇ 介助用車いす ¥30,000 7ヶ月使用
- ◇ 電動車いす (リクライニング機能付き) 5年位使用
- ◇ 電動三輪車 ¥25,000 数年使用
- ◇ 電動四輪車 遊歩4 ¥50,000 1年半使用
- ◇ シルバーカー ¥5,000 未使用
- ◇ 歩行器 2年使用
- ◇ 子供用バギー (パンダ) 5年使用
- ◇ 福祉車両 クライスラーのタウンアンドカントリ
¥1,500,000 4年位使用

入浴用品

- ◇ シャワーいす 3年位使用
- ◇ 入浴用車いす 数年使用
- ◇ 浴室内手すり ¥3,500 使用
- ◇ 入浴用リフト (マイティエイド80) 2年使用
- ◇ 入浴ボード 2年使用

トイレ用品

- ◇ ポータブルトイレ 数回使用
- ◇ 家具調ポータブルトイレ (脱臭機能付) ¥3,000 未使用
- ◇ ポータブルトイレ (ウォシュレット付) ¥5,000 未使用
- ◇ 家具調ポータブルトイレ (ヒーター付) ¥30,000 未使用
- ◇ 尿取りパッド両面吸収タイプ ¥1,600 未使用
- ◇ 尿取りパッド (両面吸収型)
- ◇ やわらか便座 (グリーン)

その他

- ◇ 本杖 数回使用
- ◇ ナーセントパッド3点セット 1、2回使用
- ◇ リハビリ用三輪自転車 未使用
- ◇ 座位保持イス (小学校低学年位) 2台 数年使用
- ◇ 歩行運動器 中山式歩行運動器 数回使用
- ◇ 座位保持装具 ブロンボード 2~3年使用
- ◇ スリングシート (メッシュタイプ) ¥7,500 数回使用

◆譲ってほしい！

ベッド、床周り品

- ◇ ベッド 折り畳みができるもの
- ◇ モーターベッド 5人待っています
- ◇ ベッド用テーブル キャスター付き

移動用品

- ◇ 手動車いす リクライニング
- ◇ 車いすクッション

トイレ用品

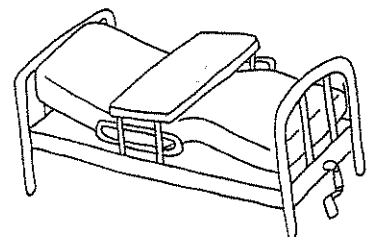
- ◇ オムツ フラットタイプ

入浴用品

- ◇ フルサイズスリングシート脚分離
- ◇ 入浴用プースター

その他

- ◇ 点滴台
- ◇ 電磁調理器
- ◇ 携帯スローブ など

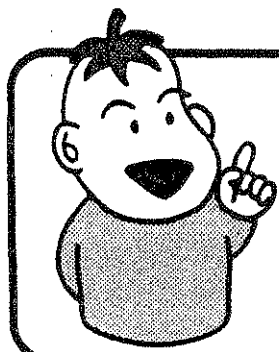


「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

A J Uリサイクル相談事業部 TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。URL: <http://www.aju-cil.com>

毎週金曜日の朝日新聞 (朝刊) でも、リサイクル情報が掲載されています。



読者のみなさんから のメッセージ

たくさんのメッセージ、ありがとうございます。



●南区の団体

なかなか手に入らない情報がたくさんあり、とてもうれしく思います。

●四日市市のSさん

毎号、役立つ情報がたくさん載っており、取材される編集者の方達もたいへんだらうなといつも関心して、自分の生活に役立たせてもらっています。要望なのですが、支援費制度についてまだまだわかりづらいので、特集をしていただけるとうれしいです。

●大治町のMさん

今後の活動を応援しています。頑張ってください。

●豊橋市のNさん

いつも楽しく読ませて頂いています。読者の集いがあるとうれしいです。

●瑞穂区のUさん

いつも新鮮な情報有り難うございます。

●江南市のKさん

身近な旅行の話を載せてください。

●守山区のKさん

毎号、内容が濃くて楽しみにしています。年1500円はやすい。読者を増やすにはどうしたら良いでしょうか。応援したいです。自立の問題と深いかわりのある支援費制度わかりやすい解説があればといっても難しいですね。長くとりあげてほしいです。

●四日市のNさん

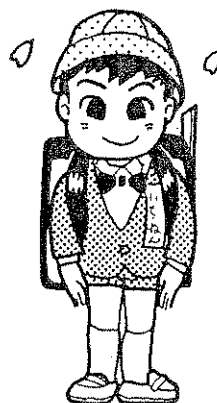
重度の娘をもつ家族として、参考になり、感謝しております。毎号一つでも参考になればもう最高です。

●北区のWさん

当事者の気持ちをもっと載せてください。

●豊橋市のMさん

これからも頑張ってください。



●美浜町のKさん

障害者福祉関係の書評をして欲しい。またそこそこ話題の本(例えば「日本の差法」や「五体不満足」の類いの本)を肯定的にせよ。否定的にせよ。



●緑区のKさん

いつも楽しみに情報誌を読んでいます。それにとても勉強になります。

●蟹江町のIさん

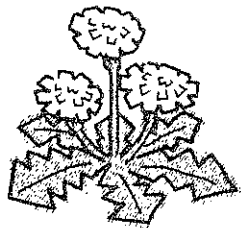
私も今、車いすで介護福祉士を目指しています。情報誌を見て、私も頑張らなくてはと勇気ももらっています。車いすの介護士は前例がないから大変。でもがんばります。

●大阪市のKさん

地域上しかたがない事ですが名古屋の情報が多い。全国の情報がもう少し多く載せてほしい。ごめんね。

●七宝町のYさん

カツキの詩を毎号楽しみにしています。最初の就労のところも参考になりました。



●岐阜県のOさん

いつも楽しみに読ませてもらっています。何か情報があったらまた送らせてもらいますね。いろいろと大変でしょうがスタッフのみなさん頑張って下さいね。

●岩倉市のEさん

もっといろんな地域の情報を載せてほしい。(名古屋周辺の地域など)

●石川県のUさん

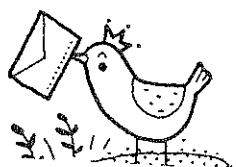
現在の生きた情報が読みとれて楽しんでいます。福祉の知識をもって深めたいので、今後も宜しく。

●一宮市のMさん

いつも新しい福祉情報があり参考にしています。今後も一層より身近な情報をお願いします。

●北区のOさん

いつもありがとうございます。頑張って下さい。



●常滑市のKさん

いつも福祉情報誌有り難うございます。友達と遊びに出かけますが、お手伝いのことが心配です。参考になります。

●瑞穂区のBさん

毎回おつかれさまです。これからも楽しみにしています。

●天白区のYさん

すごく個人的な質問になるのですが、下肢に障害があっても(=走れなくても)受け入れてくれるテニス教室はないものでしょうか。(うちの近所の教室の2ヶ所に聞いてみたのですが、障害者はダメだといわれた)

●稲沢市のCさん

稲沢市 海部郡で法事で使える飲食店を紹介して下さい。

●西区のHさん

ADA法について(差別禁止法)取り組みをのせてほしい。

●豊田市のIさん

私的に仕事(授業)に活用させて頂いています。読んで活用して元気になる情報誌をこれからも期待しています。

●緑区のMさん

お店において感心のある方にも読んでもらっています。

●東海市のTさん

タイムリーな情報いつも有り難うございます。

●師勝町のNさん

取材活動お疲れ様です。いつも情報誌届くのを楽しみにしています。これからも期待しています。

●千葉県のKさん

大変良好な情報誌です。今後の御活躍を御祈念致します。



●熱田区のYさん

マツチさん、子育ては大変だけど、親元を巣立っていくと、親を頼ってくれた頃を懐かしく思います。しっかり歩君をかわいがってあげてください。

●知立市のKさん

最新情報いっぱいとても役立っています。

●一宮市のMさん

当事者の方々の本当の”生の声”を拝読することができて有り難いです。まだ先ですが、私も福祉関係に携わって行きたいと思っておりますので、みなさんの言葉を忘れないようにしたいと思います。

●豊田市のOさん

郵便ポストからいつも取り出すのが楽しみ。今回は、ヘルパー養成講座の受講生にも情報誌のことをお知らせしました。

●福岡県のTさん

いろいろと参考になる記事が多く、毎号楽しみにしています。今後ともよろしくお願いします。

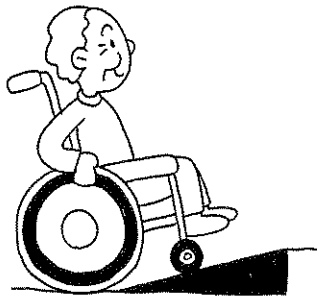
●千種区本山在住・田中栄一さんより

「地下鉄星ヶ丘駅」情報

3月末から地下鉄東山線星ヶ丘駅に車いす障害者用トイレとエレベーターが設置されて、一度乗り換えをするだけでホームまで行けるようになり、東山植物園の星ヶ丘入口に行くのにも便利になりました。

「星ヶ丘テラス」情報

エレベーター地上出入り口を南の方へ行きますとオープンしたばかりの「星ヶ丘テラス」が道路両側に建っていて女性向きの商品がたくさん並んで、ショッピングにも、そぞろ歩きにも適した場所になっています。休憩も出来るオープンスペースな場所もあり、春風に吹かれながら語らいのひとときを持つてはいかがでしょうか。坂が多いので車いすを押してくださる介助者と一緒に行かれることをお勧めします。星ヶ丘テラスにも車いす障害者トイレはあります。エレベーターも三台ありますが、降りる階によってはとても重い開き戸があり、なぜ戸のないオープンな場所にできなかったのか、不思議な場所もありましたが、ぜひ一度お出かけください。



●天白区のKさんより

『ラフれさいたま』に泊まってきました。とても使いやすく、ホテル周辺も楽しかったので紹介します。簡易保険の施設なので、値段もお手頃です。また、ハンディキャップルームも2部屋あり、それ以外の部屋も、すべて車いすの出入りができるそうです。

料金：バリアフリールーム（2室）2名利用12,000円～/シングル6400円～

場所：埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

TEL:048-601-1111(代)

アクセス：JR京浜東北線（東京駅から快速で

42分）、「さいたま新都心駅」下車徒歩3分

<http://www.rafre.co.jp/index.html>

「ジョン・レノン ミュージアム」が近くにあるよ！

ジョン・レノンゆかりの衣装、楽器などが展示され、生涯を年代を追って見る事ができる。

開館：11:00～18:00 毎週火曜休館日

入場料：大人1500円

* 障害者手帳提示で1300円

場所：さいたま市中央区新都心8番地

さいたまスーパーアリーナ内（4、5階）

TEL 048-601-0009 FAX 048-601-0010

<63号の感想>

「すごいじゃん！！就職ゲッターズ」の感想

●おもしろかった。Aさんはすごい！！努力家！私はここまでできません。ずっとこの仕事を頑張ってもらいたいです。自分から何かをしなければ、道は開けないのですよね。

●実際に就職した人の生の情報でとてもよかった。前向きな考え方にびっくりした。

「どうなる？支援費制度？」の感想

●おもしろかった。名古屋の状況が詳しく書かれて、とても参考になりました。

●事業者が少なく正月などやってもらえない期間があったりで、厳しいことがわかった。

「スタジオ観覧に行ってきました」の感想

●おもしろかった。ぜひ、私も観覧に行ってみたくて思いました。とても参考になりました。



<言いたい！>

●港区のAさんより

福祉タクシー券の二重物を作った人がいました。決して許せることではないですが、福祉の名をかたって、悪用するものではありません。



<教えて>

●名古屋駅と栄で安く車を止められる駐車場があれば教えてほしいです。車で栄などに行く人は、何処に止めているのでしょうか？買い物の金額が大きいとそのデパートの駐車場に止めてもいいのですが……。

<61号の交通大行動の交渉を読んで>

●交通大行動で行った事は、ちょっとどうかな？と思います。本当は話し合いだけで私達の意見が通ればいいのですが、できないので、あんな行動にでるしかないのでしょうかね。でも、それで江南駅もバリアフリーになるのでしょうか???

編集部:愛知県重度障害者の生活をよくする会の交通担当の平山晶士さんに再度原稿依頼をしました。紹介します。

61号の情報誌にて、11月3日（昨年）の大行動について報告をしました。言葉が足りないところもあったようですので、今回は12月12日と19日の鉄道事業者との交渉結果も含めて報告します。

<交渉の概要>

2日に日を分けて、4つの鉄道事業者（JR、近鉄、名鉄、名古屋市交通局）と鉄道を管理している中部運輸局と、誰もが使いやすい公共交通機関の実現に向けて交渉を行いました。



<中部運輸局>

交渉初日（12月12日）は、中部運輸局との交渉からスタートしました。

運輸局との交渉についてはぱっとしないものでした。特に、名鉄の乗車拒否については「悪い」とはなかなか認めませんでした。乗車拒否問題以外についてもこのような状況で、前向きな話し合いができないまま終わってしまいました。

<近鉄>

続いて近鉄と交渉しました。お互い和になって力まなくても済むような話し合いになりました。障害者側の意見を聞いて「何とか実現しよう」という努力している姿が見えてきました。またそれだけでなく、近鉄側からもデータを提示して私たちにアピールをしていました。近鉄とはよい話し合いができました。

<名鉄>

初日の最後は、名鉄と交渉しました。江南駅で起きた乗車拒否について「不備」は認めて、「今後は改善する」といったものの私たちに謝罪はありませんでした。「改善する」と言っても、私たちに謝罪する気持ちを見せずに果たして「改善できる」のか疑問が残りました。当面は、名鉄の動向に注目していこうと思います。

<まとめ>

皆さんから運動への批判を頂きましたが、書いたとおり名鉄もようやく、前向きに考えて貰えるようになりました。こういう交渉の場は毎年設けていますが、なかなか前向きに考えようとはしませんでした。もちろん、話し合うことで解決できれば、それにこしたことはないのですが、理解が得られなかったための、自分たちの主張を理解してもらうためのやむを得ない行動でした。そして、私たちが行動した結果、名鉄が前向きになりました。これからも話し合いをして、時には行動しながらいい方向に持っていきたいと思います。

.....

お厚いおかげさまでました。

引き続き、お便り・情報をお待ちしています。

〒466-0015 昭和区御器所通3-12-1 3F

AJU福祉情報誌編集部宛

TEL052-851-0059 FAX052-851-0159

EMail aju-inc@pop21.odn.ne.jp

ゆったりゆっくりくつろげる、 ギャラリー喫茶「ピーターパン」

心臓疾患が原因で小学校6年生で亡くなった息子さんの計画をお母さんが実現する形でできたこの喫茶店は、「バリアフリーにみえないけれど、実はしっかりバリアフリーになっているお店」です。病気が進んだため車いすを利用していた息子さんと東京に遊びに行ったとき、めずらしいお店があつて、中に入りたかったけど入れなかったそうです。その時に、「バリアフリーになっているといいね。でも、バリアフリーを感じさせるお店は障害者にとっても健常者にとっても楽しめない。バリアフリーになっているても、施設の喫茶コーナーで飲んでいるような感じの喫茶店はよくないよ」と、こんなやりとりがあつたそうです。その息子さんの思いを生かし、デザイン科の学生さんたちに改装を手伝ってもらってできたのがこの喫茶店です。

白木のカウンターテーブルや大テーブルの高さは車いすで利用しやすい80cm、いすはすぐ動かせるプラスチック製。



天井と壁は白で統一、パイプの色は赤。4人掛けテーブルはやめた。車いすの人が1人で座った場合、そこに誰も座らなかつたらということ懸念した。その代わり大きなテーブルをひとつ置いた。それなら一緒に座って話し合える。また、壁を利用したギャラリーは2週間ごとに作品を入れ替えている。無料。作品の販売もできる。お母さんは、「気軽に立ち寄れる、みんなのコミュニケーションの場になって欲しい」と話してくれました。

☆おすすめメニュー

無農薬で、一杯ずつ入れるコーヒー 400円、
レギュラー300円、
紅茶（マルコポーロ）400円。



☆店内の様子

自動ドア、床はフラット、車いすで利用できるトイレあり。いす席20、店内70㎡。畳席もある。

☆アクセス

名鉄三河線新川町駅（車いすで利用可）下車してすぐ

☆営業 8:00~22:00 年中無休

■ 問い合わせ ■

ギャラリー喫茶 ピーターパン

愛知県碧南市浅間町2-101

TEL FAX0566-42-9805



高齢者、身障者の訪問理美容サービスをする NPO法人・訪問理美容団体が発足！

愛知県の理美容界で初めての取り組みです。利用できる地域は、名古屋、尾西、一宮、大府、知立、瀬戸、津島、海部郡。今後、理美容師の会員が増えればサービス地域を広げることにも可能になる予定だ。訪問先は、施設や病院や自宅でもOK。

<利用方法>

利用したい日を予約する。訪問サービスは理美容院の休日に行われるので、月火に限られるが時間は相談して決めることができる。

<料 金>

ボランティアとして活動しているということで、料金は交通費・弁当代として1500円。

<内 容>

カットが主。洗髪できない場合はヘアトリックをかけてタオルで拭き取ってくれる。要望があり洗髪等の場所があるなど、環境が整えば洗髪やヘアダイ（髪の毛に色を入れる）も可能。ただ、ヘアダイの場合はその分、料金が必要になる。

■問い合わせ NPO法人愛知理美容福祉協会

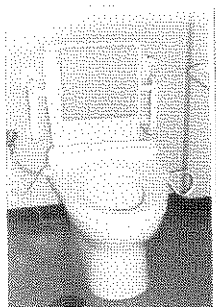
名古屋市中川区明徳町1-16-2（本部）

TEL0120-376255 FAX052-651-3762

ロイヤルホスト御器所店に 身障トイレが完成！！

御器所店は、入口にスロープがあり、店内もフラットなので、車いすの人たちがたくさん利用していて、店員さんもとても慣れた対応をしてくれるお店です。そこに先日、身障者用トイレが完成しました。

「トイレが使えたらな」という思いを、本誌発行団体のスタッフが電子メールで伝えたことをきっかけに、話が進みました。



気がついたら、すぐ行動してみると変わることもあるのです。せっかくの機会なので使いやすいものと考え、伏見にあるTOTOの展示場で、実際のスペースにどう便器、手すりなどを配置するかについて様々な障害を持つ人と検証を行い、配置などの提案もしました。最終の手すりなどの位置決めは、あいちトイレ研究会が関わりました。これからも、安心して食事ができる場所をみんなで増やしていきましょう！

場 所：名古屋市昭和区阿由知通5-8-1

TEL 052-842-1070

営 業：24時間営業

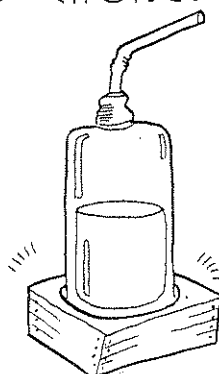
駐車場：36台

出版物紹介

「バリアフリー生活用品100選」

日本経済新聞社刊 1200円（税別）

実用的なアイデア商品が写真とともにたくさん紹介されています。『こんなものほしかった。でも、どこで買えるかわからなかった』という声にこたえるべく作られている。



名古屋市が、 障害者雇用企業の優遇策を検討

名古屋市議会2月定例会で、自民党議員の「障害者雇用企業の優遇策」についての質問に対し、名古屋市は、「競争性、公平性の確保など課題もあるが他都市の状況を参考にして、検討していきたい」と、市が事業を発注する際に障害者を多く雇用している企業と優先して契約する制度を検討することを明らかにした。

障害者を多く雇用している企業に対する優遇策が取られれば、障害者雇用の促進に繋がるはず。期待したい！

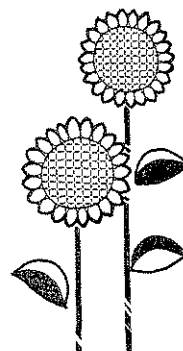


三重県四日市市は、優遇措置制度 (ポジティブアクション)を導入

四日市市は新年度から市の指名競争入札の際、障害者の法定雇用率の順守を指名の条件に盛り込む優遇措置制度（ポジティブアクション）を導入する方針を固めた。4月早々に準備に取りかかり、早ければ今夏にも導入したい考えだ。県内の自治体では初の試みとなる。

同市調達契約課によると、市は年間3千件前後の物品購入を発注しており、文房具やOA機器、机、いすといった事務用品などの指名競争入札で、法定雇用率を順守する企業を優先して指名する方針。一般競争が原則の工事入札は除外される。指名の際に、どのように優遇するかなどの基準づくりを新年度早々に始めるという。

従業員が56人以上いる民間事業所の場合、法律で障害者の雇用率は全従業員の1.8%と定められているが、長引く不況の影響などから率を守らない企業は多い。担当課は「障害者の雇用が厳しい中で、行政が率先して、全市的に広めていく必要がある」と話している。



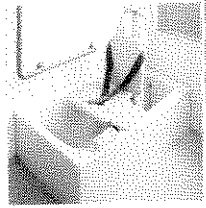
介護保険の貸与対象が追加！！

4月からレンタル対象品が追加されました。

<福祉用具貸与の品目5つ追加>

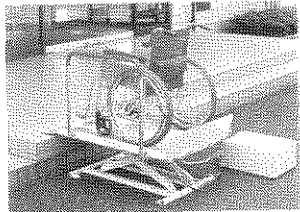
○入浴用リフト

従来のリフトに
加え浴槽内のい
す型が追加

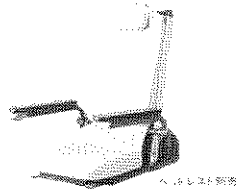


○段差解消機

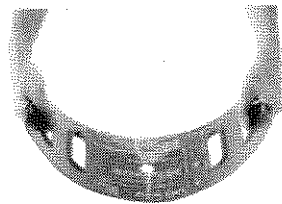
車いす用昇降リフト



○立ち上がり用椅子



○スライディングボード



○6輪歩行器

福祉機器展情報

● 大阪の『バリアフリー2003』 ●

期 間：4月24日（木）～26日（土）

10:00～17:00

会 場：インテックス大阪

大阪市住之江区南港北1-5 102号

展示規模：18,201m²

入 場 料：無 料（入場登録制）

入場者数：約80,000人（予定）

主 催：（社福）大阪府社会福祉協議会
テレビ大阪

問い合わせ：バリアフリー展運営事務局

TEL 06-6267-8213 FAX 06-6267-8212

E-mail: infobf@itp.gr.jp

<http://www.itp.gr.jp/bf/index.html>

● 名古屋の『ウェルフェア2003』 ●

期 間：5月23日（金）～25日（日）

10:00～17:00

会 場：ポートメッセなごや

展示規模：147社 団体 457小間

入 場 料：無 料（入場登録制）

入場者数：約65,000人（予定）

主 催：名古屋国際見本市委員会

問い合わせ：名古屋国際見本市委員会事務局

TEL 052-735-4831 FAX 052-735-4836

E-mail nitfc@u-net.city.nagoya.jp

アクセス：往復シャトルバスを名古屋港バス
ターミナルから、約10分間隔で運行。低床バ
ス導入予定。運行時間は1週間くらい前に決
まるので事務局へ要確認。

駐車場は、4,100台（1日1回300円）

http://www.u-net.city.nagoya.jp/welfare/welfare2003_annai/index.html

● 東京の『国際福祉機器展H.C.R.2003』 ●

期 間：10月15日（水）～17日（金）

10:00～17:00

会 場：東京国際展示場「東京ビッグサイト」

東京都江東区有明3-21-1

会場規模：51,380m²

入 場 料：無料

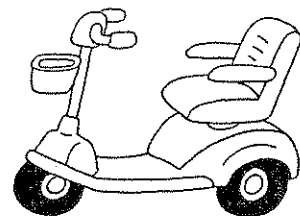
入場者数：13万人（予定）

主 催：全国社会福祉協議会
保健福祉広報協会

問い合わせ：国際福祉機器展 H.C.R. 主催事務局

TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

<http://www.hcr.or.jp/>



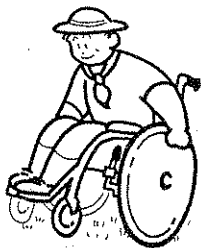
名古屋市の重度障害者福祉タクシー 利用券の上限が740円に！

新年度より、これまで820円だった重度障害者福祉タクシー利用券の上限が、740円に減額されることになった。枚数は変わらず96枚が交付される。担当課に聞いたところ、財政状況の悪化が理由とのこと。重度身体障害者リフトタクシー利用券は、今までと変わらず2200円、96枚が交付される。

■問い合わせ■ 名古屋市障害福祉課
TEL052-972-2587 FAX052-951-3999

ハンディキャブによる スペシャルトランスポート・サービス(STS) 最新情報

ハンディキャブは、ハンディ（手軽 身近）、キャブ（乗り物）の意味で、重度な障害を持つ人も制約を受けず自由な外出が実現することを願い名づけられた、車いす用リフトまたはスロープ付ワゴン車をいいます。STSとはハンディキャブを利用し、車いす利用者の外出を支援する事業のことを指します。



現在、全国には3,500余のボランティア団体等で、5,000台以上が、車いす利用者の生活の中に、身近で便利な足として利用されています。しかし、現行の法律ではハンディキャブに人を乗せ、運営協力費などのお金を受け取ることは法律に抵触（違反）する行為とされ、常にタクシー業界から「白タク」と呼ばれて来ましたが、長年の障害当事者運動の成果、超高齢社会の到来により、ボランティア団体のハンディキャブが走り出して約30年、その環境が今大きく変わるうとしています。

福祉目的のSTSについては交通バリアフリー法成立時、付帯決議に検討課題として盛り込まれており、国土交通省は昨年DP1世界会議

・札幌大会でこの分野の実証実験を実施しました。そして、今年1月に「NPO（等）によるボランティア輸送としての有償運送可能化事業」を閣議決定し、通達を出しました。

これにより定められた要件（審議中）を満たせば、ボランティア団体は、これまで以上に自信と責任を持って活動できるようになり、地方運輸局（陸運局）と市町村が認めれば「身障者タクシー乗車券」の利用が可能になり、私たち重度障害者は外出手段の選択肢が増え、安全に安心して「いつでも、どこへでも」が、より身近なものとなります。また追って、現状をお知らせします。

愛知県ハンディキャブ連絡会事務局
水谷克博

岐阜県高山市の 福祉バス「のらマイカー」

市内を循環する小型の福祉バス「のらマイカー」に、車いす対応型の車両が導入されました。このバスは、市役所を起点に観光スポットなどを巡る路線を走っています。ただ、まだ1台のみの導入のため、時間については事前確認が必要。

料金：200円、65歳以上の
人、身障手帳保持者、
小中学生は100円。

■問い合わせ■

○高山市福祉保健部市民健康課
TEL 0577-32-2940
○濃飛バス高山営業所
TEL 0577-32-1160



http://www.nouhibus.co.jp/noramycar/nora_kihon.htm

三重県上野市の福祉バス 「市コミュニティバス・しらさぎ」

今年の3月からノンステップバスでの運行を開始しました。車いすで乗車するときは、入り口下部からスロープ板が出てくる。とりあえず、今後2年間運行する予定となっている。

料金：一回100円

循環ルート：外回り（さつき団地、上野総合市民病院、県上野庁舎経由）と、内回り（愛宕町、同病院、茅町経由）。

■問い合わせ■

上野市役所

TEL:0595-21-4111 FAX:0595-24-8845

<http://www.rosenzu.com/brmi/brm4121.html>



名古屋の市バス情報

3月27日、ノンステップバスが新たに40両導入され、下記の路線で走り始めました。どんどん利用して、出かけましょう！！

名駅19

名古屋駅～柳橋～尾頭橋～八幡小学校～中野本町二～外新町四～昭和橋～東海橋～東海通～港車庫前

名駅26

名古屋駅～那古野町～菊井町～明道町～浄心町～庄内通三～上堀越町～上小田井駅～平田中学校～平田住宅

名古屋駅～那古野町～菊井町～押切町～枇杷島スポーツセンター～康生通三～上堀越町～上小田井駅～平田中学校～平田住宅

栄19

栄～今池～博物館～地下鉄瑞穂運動場～山下通～総合リハビリセンター

小田11

上小田井駅～山田支所～大野木四～比良～如意車庫前～如意住宅

原11

地下鉄原⇒天白消防署⇒平針住宅⇒平針運転免

許試験場⇒島田住宅⇒地下鉄原（右回り）

地下鉄原⇒天白消防署⇒島田住宅⇒平針運転免

許試験場⇒平針住宅⇒地下鉄原（左回り）

神宮12

神宮東門～熱田伝馬町～中京病院～大江町～北頭～元塩町～鳴尾車庫

新瑞13

新瑞橋～南区役所～笠寺駅～大慶橋～鳴尾車庫～柴田～南区役所～新瑞橋（右回り 左回り）

砂田11

砂田橋～汁谷～城下～小幡宮前～小幡～守山区役所南～喜多山～大森～大森霞ヶ丘

砂田橋～汁谷～城下～小幡宮前～小幡～守山区役所～緑ヶ丘住宅

野並19

野並～野並車庫～鳴子町～池上～緑市民病院～花井～星崎

野並20

野並～鳴海山下～伝冶山～池上～緑市民病院～平部～有松中町～桶狭間寺前～有松町口無池

名古屋の地下鉄情報

★地下鉄「上飯田線」開業

新設された「上飯田駅」

は名城線の平安通駅から

ひとつ目の駅で、名鉄小

牧線と接続していて、相

互乗り入れをしています。

エレベータも障害者用トイレもあります。

<小牧線の駅>

上飯田－味鋺－味美－春日井－牛山－間内

－小牧口－小牧－小牧原－味岡－田県神社

前－楽田－羽黒－犬山

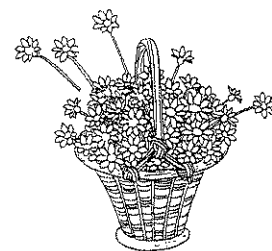
*エレベータ設置駅は、上飯田、味鋺のみ

★東山線の星ヶ丘駅

エレベータ工事が終わり、

動植物園にも気軽に遊びに

行けるようになりました。



「ハンディを持ち人たちの暮らしに役立つ便利帳」ができました！

3月10日時点で障害を持つ人たちの支援費制度の登録事業者、登録手続き中の事業者全部にアンケート調査を行い、回答のあった各事業者のデータを1冊にまとめました。ぜひ、サービスを選ぶときの参考にして下さい。

また、これまでバラバラにあった移動サービス、名古屋市内の歯科医院、美容院、食事宅配サービス、自動車教習所などの情報も再調査を行い、今回いくつかまとめました。



本誌では、目次のみ紹介します。送料310円の負担で希望者にはおわけしていますので、ぜひご利用下さい。

<目次>

1章 支援費制度が始まりました

- ・何が変わったの？どう変わるの？
- ・居宅サービス対象者など整理票
- ・障害者地域生活支援センター一覧
- ・名古屋市の指定業者調査報告
 - ホームヘルプサービス事業者
 - デイサービス事業者
 - ショートステイ事業者
 - グループホーム事業者
 - 施設サービス事業所
 - 支援費制度対象外施設
- ・愛知県内の支援費制度対象施設

2章 快適に暮らす

- ・電動車いすを手に入れる方法
- ・快適に住まう～住宅改造レポート～
 - 住宅改造補助事業、
 - 日常生活用具制度
- ・どんどん外に出よう！
 - 外出の工夫いろいろ

- ・車の免許をとろう！
 - 自動車に関する制度、
 - 運転補助装置取扱業者一覧、受け入れ体制のある自動車教習所
- ・人のやさしい建物、のりもの
 - やさしさマークのある建物／市バス路線、
 - 地下鉄駅情報



- ・軽福祉タクシー利用者インタビュー
 - 軽福祉タクシー事業者調査報告
- ・移動サービス事業者調査報告
- ・福祉車両レンタル事業所一覧
- ・障害を持つ人たちののはじめての外出

3章 生活を楽しもう！

- ・コンサートへ行こう！
- ・スポーツ観戦したい！
 - サッカー、野球、大相撲観戦情報
- ・ビーチやプールへ行こう！

4章 データ集

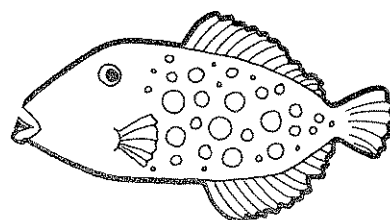
- ・食事のデリバリーサービス
- ・受け入れ態勢のある歯科医院
- ・受け入れ態勢のある美容・理容店
- ・受け入れ体制のある観光農園
- ・障害を持つ人の団体
- ・障害を持つ人のスポーツ団体

発行：AJU自立生活情報センター

大きさ：A4サイズ、全192ページ

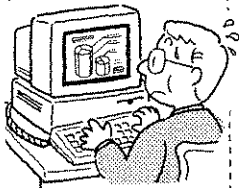
申込み：TEL 052-841-6677 FAX 052-841-6622

.....



障害を持つ我々にも、 労働基本権を！

この間、新聞に何度か掲載された、「授産施設の工賃への課税問題」について、AJU自立の家の機関誌より紹介します。



わだちコンピュータハウス(*1)

利用者一同は、「授産施設の工賃への課税は違法である」と、昭和税務署に対し異議申し立てをした。

この発端は昭和税務署の調査が突然あり、「授産工賃は課税対象であるので、平成13年から遡って追徴する旨の講評がある」と言われたことからだ。これに対し我々は、「授産生は雇用保険も社会保険も入れない立場にあり、労働基本権が保障されていないのに、納税の義務だけが発生するのはおかしい」と反発したが、聞き入れてもらえず異議申し立てをすることになった。

異議申し立てを行った主な理由としては、「労働基本権がないのに、なぜ納税の義務だけ発生するのか」、「身体障害者福祉法第四四条違反である」（租税その他公課税）（第四四条 この法律により支給を受けた金品を標準として、租税その他の公課を課することができない）、「授産施設に通う授産生は雇用ではなく措置であり、給与所得には該当しない」などだ。

しかし我々の異議申し立ては全面的に棄却され、同様に厚生労働省の見解は『授産工賃は身障福祉法四四法に該当しない』と判断したと言うことだった。しかし我々はこの回答に納得がいかず、国税不服審判所へ不服申し立てをするとともに、厚生労働省に対し「四四条に該当しない」という結論だけでは、納得ができない。省令三三条の「授産施設は工賃を支払う」という記述との整合性はどうなるのか等、判断理由を明確にするようにと、強く訴えていきたい。

我々は税金を払いたくないのではない。払う

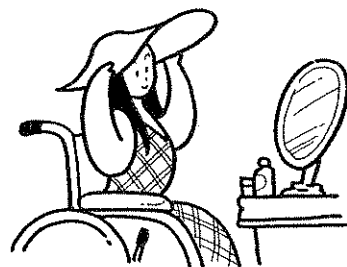
代わりに労働基本権が欲しいだけなのだ。そしてこれからの目標としては、全国の授産施設や作業所で働いている障害者を巻き込んで、最低賃金の障害者への適用や、雇用保険や労働災害補償の獲得にむけ、厚生労働省に対して身障者福祉法の改正や、労働法規の障害者除外規定の撤廃を求めている。

(*1)本誌発行母体の(社福)AJU自立の家が運営している重度障害者通所授産施設。コンピュータを使った仕事や、障害を持つ我々自身の持ち味を生かした仕事をしている。

.....

愛知県ハンディキャブ連絡会が 人にやさしい街づくり賞を受賞！

愛知県では、高齢者や障害者、妊産婦、子どもを含む、すべての人が安心して暮らし、気軽に外出できるように人にやさしい街づくりを進め



ている。この取り組みの中で創出される「もの」と「活動」がうまくかみ合った取り組みを顕彰していくことで、「人にやさしい街づくり」がさらに広がることを期待し、この賞を実施している。

ハンディキャブ連絡会は、電動車いすや車いすからの移乗に介助を要する人たちの移動手段の確保を図ることを目的として、県内でハンディキャブ運行事業を行っている団体がつけたネットワーク。それぞれが所有しているリフト付車両の有効活用を図り、障害者の外出・移動支援を行っている。各団体の情報交換等を行い広域な移動支援体制を構築することを目指している。

■ 愛知県ハンディキャブ連絡会事務局 ■

TEL052-851-5240 FAX052-852-4810

障害を持つ高校生のための 夏季自立体験プログラムの お知らせ

養護学校を卒業した先輩達が、今年もこのプログラムを企画し準備しています。教科書にない体験をして、知らなかった世界や自分の可能性を拡げませんか。

《目的》

1. 自分の意思を外に表すことを経験する。
2. 自分で決めてもいいことを知る。
3. 自分で決めて、その自分が決めたことを実行する。
4. 主体的なことを通して、受け身の自分に気づき、受け身でない状況を知る経験をする。

《方法》

1. 自分の今までの生活体験を「～したことある ない表」でCHECKをする。
2. 「おでかけアラカルト」でしてみたいことを決め、「したいこと」「行きたいところ」のスケジュールを自分で作る。
3. 初めてのことにチャレンジする。
4. 障害を持った先輩とともに行動する。
5. 参加者のみで行動する。一人で行動する。
6. 「再CHECK表」で、自分の体験を振り返り、自分で自分を評価してみる。



《具体的なプログラム内容》

- 買い物
食べ物、洋服など、欲しい物を買う。
 - 外出
バスや地下鉄を利用する。繁華街や夜の外出をする。
 - 遊び
映画館、喫茶店、遊園地、ゲームセンター、カラオケ、夜景を見にいくなど、自分のしてみたいことをする。
 - 交流
他校の高校生や一般の高校生と交流したり、同年齢の人やボランティアなど初対面の人と話す。親以外の初めての人へ介助を依頼する。
 - 生活
福祉ホームで自立生活を目指している人の部屋を訪問や地域で暮らしてる人が、どんな生活をしているのか話を聞く。
 - 仕事
わだちコンピュータハウスで障害を持った先輩がどんな仕事をしているか見学をし、働く生活などや体験談などを聞く。
 - 福祉機器
電動車いす、リフター、パートナー、トーキングエイド等を試す。
- *プログラムを組立てるのは参加者自身！

《日時》7月24日（木）～31日（木）

9:30～16:30

《場所》AJU自立の家サマリアハウス
名古屋市昭和区恵方町2-15

《募集》定員8名

《対象》肢体不自由児養護学校または普通高校へ通う重度身体障害を持つ高校生でこのプログラムを主体的に体験する意思のある学生。

《費用》24,000円（介助料含等含む）

《説明会》6月28日（土）14:00～

《締切り》7月10日（水）必着

Saturday School

(サタデースクール)

～遊んで学ぼう～

養護学校を卒業した先輩の守田さんより

このスクールは、障害を持つ高校生を対象に、「彼らが社会参加をしていく“きっかけの場”になるように」という想いで始めました。彼らは、障害を持っている為に、親や学校の先生達に「何もできない子」と決めつけられて高校生らしい遊びや好きな物を自分で買いに行く経験がないのです。例えば、障害がない子は学校帰りにコンビニやカラオケに友達同士で遊びにいったりしていますよね。しかも親の知らないところで。

しかし、障害があるというだけで、養護学校の送迎は親に依頼することになり、単独行動ができなくなります。

障害が重い人ほどその傾向があります。私たちも養護学校時代に同じことを経験し、悔しい思いをしてきました。それで、今の障害をも

つ高校生に日頃できない体験をしてほしい思い、企画から私達先輩が考えて取り組んでいます。

このスクールは、高校生が行きたいところがあつたら、自分たちでその場所までの交通機関を調べることからしています。最初はみんな緊張しているようですが、行きたいところに到着すると顔が変わります。輝きます。私は、それを見たらうれしくなります。やっぱり高校生のときに、少しずつ遊ぶ楽しさを知ってほしいし、自由に外に出掛けてほしいなと思います。

これからは、ノンステップバスがもっと増えるし、地下鉄にもエレベーターがついてくるので、外に出掛けるのもそんなに大変ではなくなると思います。



今回は、冬のスクールに参加した障害を持った実習生が手伝いに来ています。そういう子がもっと増えてほしいと願っています。

《日時》

5月31日(土) オリエンテーション

6月7日(土) みんなで出かける

6月14日(土) ひとり旅

6月21日(土) オリエンティング

6月28日(土) 福祉映画祭 9:30~16:30

*このプログラムは好きな日を選んで参加してもかまいません。

《場所》AJU自立の家サマリアハウス
名古屋市昭和区恵方町2-15

《募集》定員 1日 3名

《対象》障害を持つ学生でこのプログラムを主体的に体験する意志のある学生

《費用》 1日 3,000円

《説明会》 5月10日(土) 14:00~

《締切り》 5月17日(土) 必着

2つの企画の問い合わせ先

名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福) AJU自立の家

TEL:052-841-5554 FAX:052-841-2221

E-mail: home@aju-cil.com

担当: 森、浅井



「楽しくなければ福祉じゃない！」
今年も自立の家は、
楽しい企画が盛りだくさん！

“わだちまつり”に、ぜひ来て下さい！

本誌母体のAJU自立の家のバザーです。毎年楽しい企画と、掘り出し物をいっぱいご用意して、皆さんをお待ちしています。ビールやお菓子、シャンプーなどの企業からの協賛品、地域の方からいただいた新品商品、古着、おもちゃ、陶器、そして、焼き鳥、焼きそば、カレーライスなどの食べ物もあります。遊びに来て下さる方、お手伝いもしていただける方、どちらも募集中です。

日時：5月25日（日）11:00～14:00
場所：名古屋市昭和区恵方町2-15
自立の家サマリアハウス

福祉映画祭 in なごや

1983年から始まったこの映画祭、今年でなんと20回目を迎えます。「楽しくなければ福祉じゃない！」を合い言葉に、また今年も3日

編集後記

全国の障害者が強く意思を示した支援費制度がいよいよスタートした。介護保険と同様にドタバタで始まった。さくら、桜、弥生の空に……全国のお花見の様子をテレビが伝える。今年の放送は若干自粛気味か。連日イラク情勢を伝えている。その放送を見ているとまるでハリウッド映画を見ているようだ。メディアの伝え方が問われる。戦争の悲劇……親、兄弟を誤爆でなくし生き残った少年は両手、両足をなくした。少年は、将来は医者になりたいそうだ……イラク市民の願いはどこにあるのか。新緑の息吹を感じ、外に出て深呼吸が出来る事をこのつえない喜びに感じるのには私だけだろうか。戦争は何も生まない、何も解決しない、悲しみが残るだけ。心から平和を願うものであります。 鬼頭

間にわたって、映画やVTRの上映、そしてシンポジウムなどを開催し、いろんな人と一緒に福祉について考える企画を用意しています。また、どんな障害を持った方でも楽しんでいただけるように、車いすで利用できる会場、手話通訳、字幕などの用意があります。

日時：6月27日（金）～29日（日）

会場：東海テレビテレビピアホール
名古屋市東区東桜1-14-27

受講料：1日1,000円

問合わせ：AJU車いすセンター

TEL 052-841-8841 FAX 052-852-4810

<http://www.aju-cil.com/isuctr/eiga.html>

本誌編集委員、募集！！

情報の大切さを実感している人、文章を書くのが好きな人、人に何か伝えたいなと思っている人、編集委員になって、一緒に情報誌を盛り上げていただけませんか？興味のある方、ぜひ、編集部までご連絡下さい。

編集会議は、偶数月の第3土曜日、奇数月は第1、第3土曜日の13:30～行っています。

連絡先：編集部 鬼頭、大谷まで

TEL052-841-6677 FAX052-841-6622

生活の道具相談室

やさしい住まいの支援ネット

<相談日> 14、5月は休み

次回は、6月7日、21日

いづれも土曜日の午後1:30～

<場所> 名古屋市昭和区恵方町2-15

AJU自立の家サマリアハウス

<事務局> TEL052-841-5554 FAX052-841-2221

AJU 福祉情報誌購読者募集中！！

隔月発行

年間購読料 1,500円

振込先：郵便局 00890-0-90573

福祉情報誌発行委員会